



USB MIDI AND AUDIO CONTROLLER

VCI-100MKII

取扱説明書

P.2~

OWNER'S MANUAL

P.24~

〒154-0023
東京都世田谷区若林1-18-6
Web:www.vestax.jp E-Mail:cs@vestax.jp

Head Office
1-18-6 Wakabayashi, Setagaya-ku, Tokyo 154-0023 Japan
Web:<http://www.vestax.com/>

Vestax Global Support
csg@vestax.jp

Vestax Europe Support
cse@vestax.jp

ごあいさつ

この度は、ベスタクスVCI-100MKIIをお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。本機の性能を最大限に発揮させると共に、末永くご愛用いただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。

目次

●ご使用上の注意	2
●安全上の注意	3
●本機の特長	4
●同梱品	4
●推奨動作環境	4
●各部の名称と機能	5
●ドライバーのインストール	7
●コンピュータとの接続	8
●ソフトウェアのインストール	9
●ソフトウェアのアクティベーション	13
●ソフトウェアのオーディオ設定	18
●接続例	21
●主な仕様	21
●トラブルシューティング	22
●保証とアフターサービス	23
●MIDI MAP	45

ご使用上の注意

電源について

- 雑音を発生する装置（モーター、調光器など）や消費電力の大きい機器とは、異なるコンセントを使用して下さい。
- 接続する際は、誤動作、スピーカーなどの破損を防ぐため、必ず全ての機器の電源を切ってから行って下さい。

設置について

- この機器の近くにパワーアンプなどの大型のトランスを持つ機器があると、ハム(うなり)を誘導することがあります。この場合は、本機との間隔や方向を変えて下さい。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色むらが発生したり、ラジオから雑音が出る場合があります。この場合は、この機器を遠ざけて使用して下さい。

お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取って下さい。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きして下さい。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナー及びアルコール類は、使用しないで下さい。
- 故障の原因となりますので、市販の接点復活剤・潤滑スプレーの中でも、シリコンオイル製スプレーは使用しないで下さい。

修理について

- お客様が本機を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合がございます。
- 当社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、6年間保有します。この部品保有期間を修理可能な期限とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げのお店または、当社商品の取扱店にご相談下さい。
- 本機の保証期間は1年ですが、クロスフェーダーやインプットフェーダーなどは、耐久性を超えた使い方(過度なスクラッチプレイでご使用になった場合等)をされると、通常のパーツの耐久期間(1年以上)が、1ヶ月に短縮されてしまうことがあります。その場合、保証内で修理に出されても、消耗部品という判断により、パーツ交換代として実費を請求させていただくことがあります。

その他の注意について

- スイッチ、ツマミ、入出力端子等に過度の力を加えると、故障の原因となりますのでご注意ください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐ為に、プラグ自体(頭の部分)を持って行うようにして下さい。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は音量に十分注意して下さい。

安全上の注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしていますので「安全上のご注意」の内容をよくご理解下さいようお願い致します。



警告

この表示を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



電源プラグをコンセントから抜く

- 記号は行為を強制したり表示する内容を告げるものです。図の中に具体的な表示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。



分解禁止

- 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



指を挟まれないよう注意

- △ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容(左図の場合は指をはさまれないよう注意)が描かれています。

警告



電源プラグを
コンセントから抜く

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
- 万一、内部に水や異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水槽での使用禁止

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

注意



電源プラグを
コンセントから抜く

- お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- USB機器はUSBケーブルを端子から抜いてから行ってください。



- オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。又接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。
- 電源を入れる際には音量を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力傷害などの原因となることがあります。
- 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談してください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



- 調理台や加湿器のそばなど湯煙が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に湿度が高くなる場所に放置しないでください。部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

本機の特長

ベスタクス VCI-100MKII は様々な DJ ソフトウェアを直感的にコントロールすることが可能です。オーディオインターフェイス内蔵により、コンピューターと VCI-100MKII だけで DJ でき、軽量素材を採用したことにより携帯性にも優れているので楽に現場へ持ち運べます。長時間の使用でもユーザーの手を疲れさせない人間工学に基づき設計されたロータリーノブを採用し、シンプルな操作で回転トルク調整ができる新開発の JOG WHEEL 機構も搭載。また、すべてのノブ、ボタン、フェーダーはスムーズな操作を考慮した上で配置され、ジョイスティックでトラックリスト内をスピーディーにアクセスし、曲のロードを瞬時に行います。

USB MIDI コントローラとして世界基準となったベスタクス VCI-100 がさらなる進化を遂げたヒューマンインターフェイス、VCI-100MKII をご堪能ください。

同梱品一覧

- ・本取扱説明書
- ・USB ケーブル
- ・Software TRAKTOR LE インストール CD
- ・Audio driver (ASIO4VCI100MKII) インストール CD

※電源アダプタは付属していません。

推奨動作環境

Windows

OS: Windows 7/Vista/XP(SP2)
CPU: Intel Core Duo 1.4GHz 以上
RAM: 1.0GB 以上
空き USB 端子
CD-ROM ドライブ

Macintosh

OS: Mac OSX 10.5 以上
CPU: Intel Core Duo 1.66GHz 以上
RAM: 1.0GB 以上
空き USB 端子
CD-ROM ドライブ

※バンドルソフトウェア以外はサポートしていません。

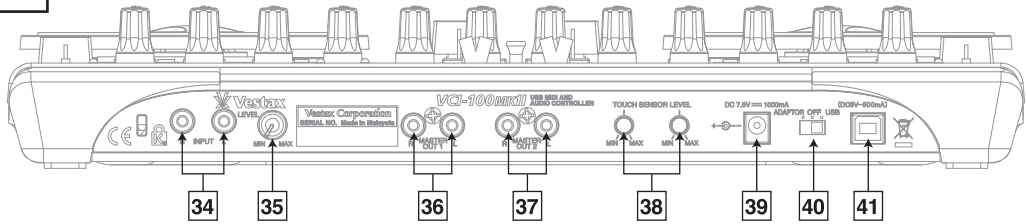
※Celeron、Centrino、ATOM、AMD 及び Sempron 製 CPU はサポートしていません。

上記条件を満たしていても、すべてのコンピュータ及びデバイスでの動作を保証するものではありません。

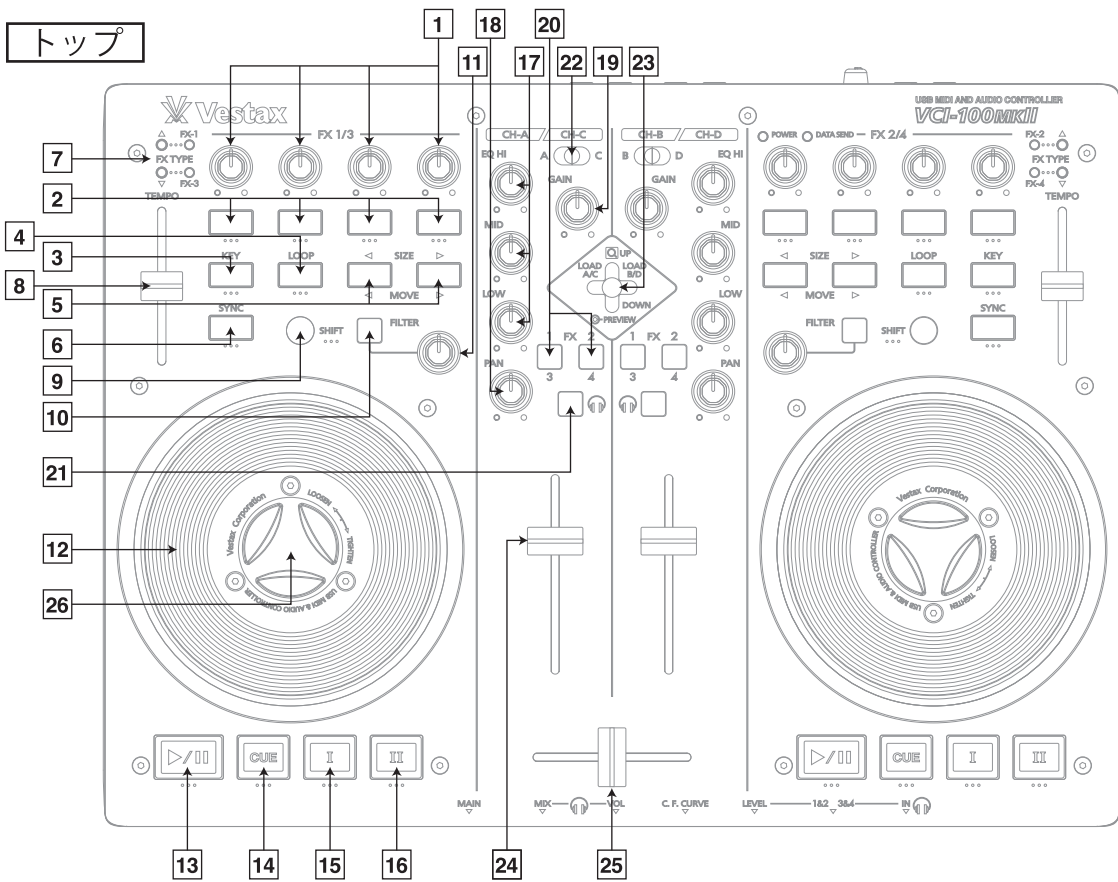
各部の名称と機能

※ここで紹介する各部の機能はNative Instruments社のTraktor Proの機能を基本にしています。

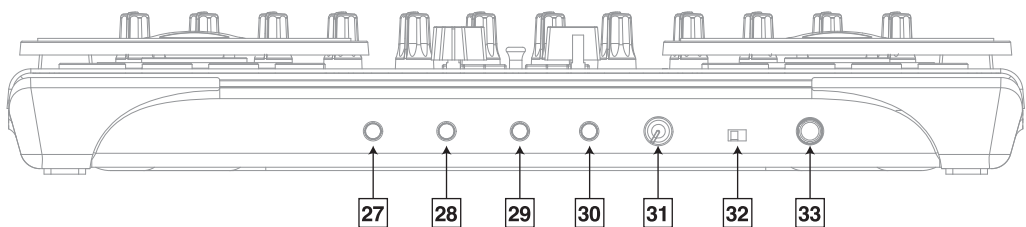
リア



トップ



フロント



番号	名称	機能
1	エフェクトコントロールノブ	FX1~4 に設定したエフェクトの各パラメータをコントロールします。
2	エフェクトコントロールボタン	FX1~4 に設定したエフェクトの 4 つのパラメータのオン / オフを設定します。エフェクトコントロールノブの下に対応するボタンがオンになっていないと、パラメータをエフェクトに反映できません。
3	KEY ボタン	ボタンが ON になっていると TEMPO フェーダーを使用して曲のテンポを変える際、音程を変えずにテンポを変えることができます。
4	LOOP ボタン	デッキごとのループ機能をオン / オフします。
5	LOOP SIZE ボタン MOVE ボタン (+SHIFT)	LOOP のループ拍数を設定します。各ボタンを押すと再生されているループを 1/2 または倍に変えます。 SHIFT 機能 MOVE は設定されたモードに準じて、LOOP 幅を調整したり、移動したりします。
6	SYNC ボタン	マスターデッキのテンポに、指定した曲のテンポを自動で合わせるすることができます。
7	EFFECT セレクトボタン	FX1、2、3、4 で使用されるエフェクトの種類を選択します。FX3 と FX4 を設定する場合は SHIFT ボタン (9) を押しながらか選択します。
8	TEMPO フェーダー	再生しているデッキのトラックのテンポを調整します。
9	SHIFT ボタン	SHIFT を押しながら指定のボタンを押したり、TEMPO フェーダーを操作したりするとコントロールするパラメータが変わります。ボタンの下部に "。" のが表示されているボタンはマッピングすることができます。
10	FILTER ボタン	フィルター機能のオン / オフを設定します。
11	FILTER ノブ	フィルターがオンになっているとき、フィルターのパラメータを調整します。
12	JOG プラッター	円周の透明な部分でピッチの微調整ができ、プレートに触れながら回すとスクラッチができます。
13	PLAY/PAUSE ボタン スタート位置戻りボタン (+SHIFT)	デッキにローディングされたトラックを再生 / 一時停止します。 SHIFT 機能 トラックのスタート位置に戻ることができます。
14	CUE PAUSE ボタン	一時停止時に、任意の場所で CUE ポイントを設定できます。再生中に押すと設定された CUE ポイントに戻って一時停止状態になります。
15	CUE PLAY ボタン (ファンクションボタン I)	再生、一時停止に関わらず、設定された CUE ポイントに戻って再生します。
16	SET CUE ボタン (ファンクションボタン II)	再生、一時停止に関わらず、任意の場所に CUE ポイントを設定します。(再生中は再生を止めることなく、CUE ポイントを設定できます)
17	EQ ノブ	HI、MID、LOW の 3 バンドタイプのイコライザーを調整します。
18	PAN ノブ	デッキの信号の L/R バランスを調整します。
19	GAIN ノブ	デッキに読み込まれたファイルの音声信号の音量を調整します。
20	FX ボタン	デッキごとに FX1、2、3、4 に設定されたエフェクトをかけることができます。
21	モニター CUE ボタン	デッキごとにヘッドフォンでモニターしたい場合、このボタンをオンにするとそのデッキの曲をモニターできます。
22	チャンネル切替えスイッチ	コントロールするデッキの選択をします。スイッチを切り替えることにより、合計 4 つのデッキをコントロールできます。左側は A/C、右側は B/D デッキを選択します。
23	ジョイスティック	上下に動かすことでブラウザ内の曲を選択し、左に倒すと A/C のデッキへ、右に倒すと B/D のデッキへ曲を読み込ませます。スティックを押し込むことで選択したい曲のブラウザリストのオン / オフが可能です。
24	インプットフェーダー	各デッキのトラックの音量をコントロールします。
25	クロスフェーダー	クロスフェーダーの左右に各チャンネルを振分け、左側と右側に振り分けられたトラックの音を重ねることができます。中央にすると左右両方の音が出ます。
26	プラッタートルク調整ノブ	トルク調整ノブを左に回すとプラッター本体の動作が軽くなり、右に回すと重くなります。
27	MAIN ノブ	ソフトウェア上のマスターアウトの音量を調整します。
28	MIX ノブ	ヘッドフォンモニターのマスターアウトとモニターアウトのバランスを調整します。
29	モニターレベルノブ	ソフトウェア上のモニターの音量を調整します。
30	C.F.CURVE ノブ	クロスフェーダーの上がり方 (カーブ) をコントロールします。急激なカーブにするか、緩やかなカーブにするか調整できます。
31	AUDIO LEVEL ノブ	内蔵オーディオインターフェイスのモニターアウトの音量を調整します。
32	AUDIO チャンネルスイッチ	オーディオインターフェイスのモニターアウトのチャンネルを 1/2 か 3/4 を選択します。
33	ヘッドフォン端子	ヘッドフォンを接続する端子です。
34	INPUT 端子	外部ライン機器の出力端子と接続し、音声信号を入力します。
35	INPUT LEVEL ノブ	INPUT 端子から入力される音声信号の入力レベルを調整します。
36	MASTER OUT1 端子	マスターアウト 1 の出力端子です。ソフトウェアから出力設定した音声信号を出力します。
37	MASTER OUT2 端子	マスターアウト 2 の出力端子です。ソフトウェアから出力設定した音声信号を出力します。
38	TOUCH SENSOR LEVEL ノブ	JOG プレートのタッチセンサーの感度を調整します。MAX になるほど感度が高くなり、プレートに少し触るだけでもスクラッチ操作ができるようになります。
39	DC アダプタ端子	7.5V DC 1000mA アダプタ (別売り SDC-7) を接続します。
40	電源スイッチ	電源 ON/OFF スイッチです。USB バスパワーを使用する場合は「USB」、別売の専用アダプタ (SDC-7) を使用する場合は「ADAPTOR」に切替えます。
41	USB 端子	お使いのパソコンの USB 端子と接続します。アダプタ供給電源で接続を選択している場合も USB 接続を行ってください。

※付属のソフトウェア「TRAKTOR LE」では MIDI アサイン (機能割り当て) はできませんので、ご注意ください。

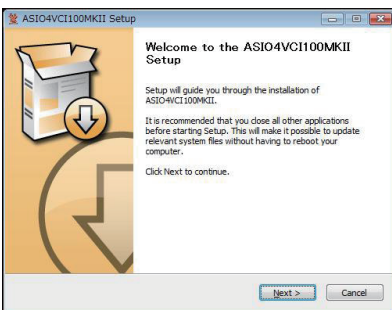
ドライバーのインストール

※Windowsの場合のみ、ドライバーのインストールが必要となります。

VCI-100MKII 専用の付属オーディオドライバーをインストールします。

付属のドライバーは、Windows OS環境で使用するために、オーディオの音声入出力を最適に設定することができます。

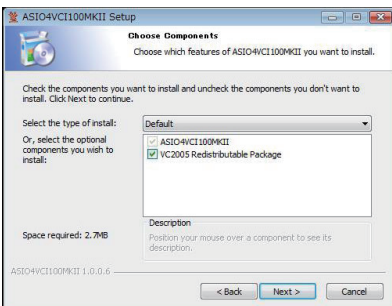
1. 付属のCD-ROMをコンピュータに挿入し、CD-ROM内容の「ASIO4VCI-100MKII Installer」をダブルクリックします。
2. インストーラーが立ち上がるので「Next」をクリックします。



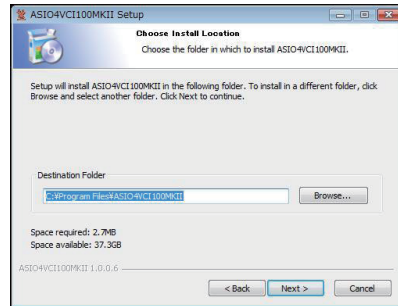
3. 使用許諾書の画面が表示されるので、確認後に「I Agree」をクリックしてください。



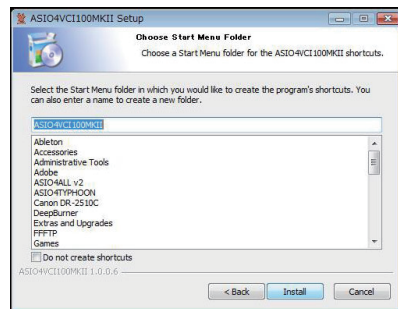
4. インストールするドライバー類を確認する画面が表示されるので確認後に「Next」をクリックしてください。



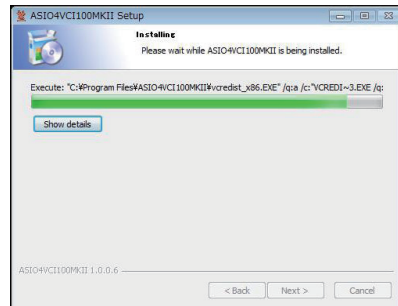
5. インストール先を指定する画面が現れるので、通常であればそのまま「Next」をクリックしてください。



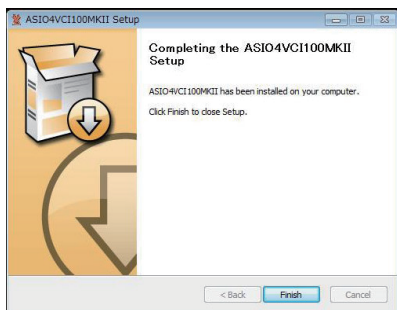
6. デスクトップにショートカットを作成するかを設定します。「Install」をクリックするとインストールが始まります。



7. ASIO4VCI-100MKII がインストールされます。



8. インストールの終了を知らせる画面が現れたら「Finish」をクリックしてインストールを終了してください。



コンピューターとの接続

■Windowsの場合

1. VCI-100MKII とコンピューターをUSBケーブルで接続します。



2. VCI-100MKII 背面の電源スイッチを切り換えます。専用DCアダプターを使用する場合は「ADAPTOR」へ、USBバスパワーを使用する場合は「USB」へ切り替えるとVCI-100MKIIのPOWER LEDが点灯し電源がONの状態になります。



※ ご注意：コンピューターのUSB端子へ直接接続せずに、USBハブをご使用になる場合や、コンピュータ自体の電源容量が十分ではない場合は、安定した動作を確保するために必ず専用DCアダプター（別売り）をご使用ください。

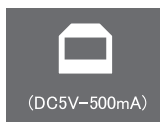
Windows XP上では、まず“新しいハードウェアが見つかりました。”と表示され、次に[Vestax VCI-100MKII] [USB複合デバイス]、[USBオーディオデバイス]のドライバーが自動的にインストールされていきます。

(2回目以降の接続や既にドライバーがインストールされている場合には上記メッセージが表示されない場合もあります。)

3. Windows XP上での確認方法は、「コントロールパネル」>「システム」>「ハードウェア」>「デバイスマネージャー」でUSBコントローラの項目の中に「USB複合デバイス」（プロパティで“場所 VCI-100MKII”）が表示され、デバイスの状態が「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されれば、コンピュータとVCI-100MKIIの接続は正常に行われています。

■Macintoshの場合

1. VCI-100MKII とコンピュータをUSBケーブルで接続します。

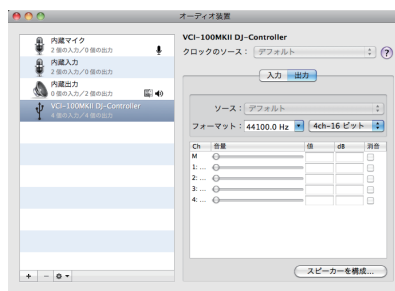


2. VCI-100MKII 背面の電源スイッチを切り替えます。別売りの専用DCアダプターを使用する場合は「ADAPTOR」へ、USBバスパワーを使用する場合は「USB」へ切り替えます。VCI-100MKIIのPOWER LEDが点灯します。



※ ご注意：コンピューターのUSB端子へ直接接続せずに、USBハブをご使用になる場合や、コンピュータ自体の電源容量が十分ではない場合は、安定した動作を確保するためにも必ず専用DCアダプター（別売り）をご使用ください。

3. Macintosh本体で認識しているか確認する場合には「アプリケーション」フォルダ内の「ユーティリティ」を開き、「Audio MIDI設定」を起動します。「MIDI装置」タブをクリックして写真のように「VCI-100MKII」が表示されます。「VCI-100MKII」のアイコンをクリックしてプロパティを確認しましょう。

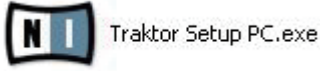


ソフトウェアのインストール

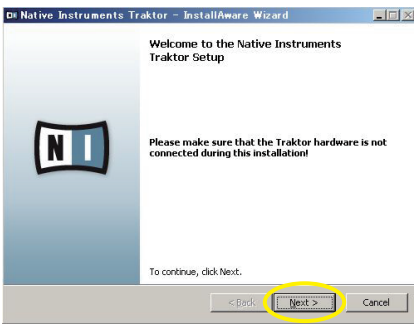
Traktor LE のインストール方法

■Windowsの場合

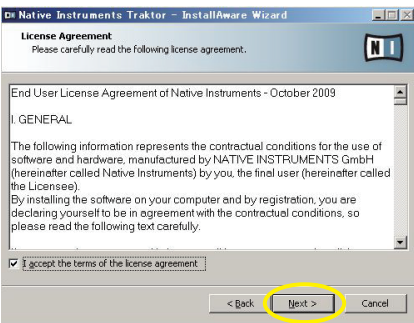
1. 付属のソフトウェア "TRAKTOR LE" の CD-ROM をコンピュータに挿入し、CD-ROM 内容のインストーラーをダブルクリックします。



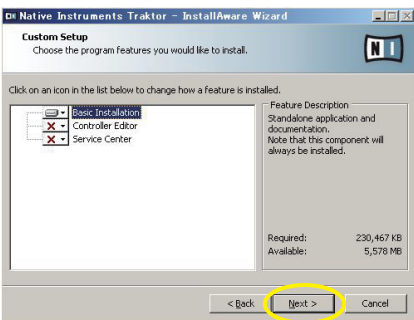
2. インストーラーが起動します。「Next」をクリックしてください。



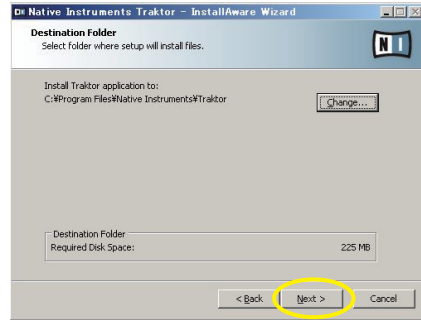
3. License Agreement (英文) の画面が表示されるので、内容をご確認の上、「Next」をクリックしてください。



4. Custom Setup の画面が表示されるので、なにもせずに「Next」をクリックしてください。



5. TraktorLE をインストールするフォルダを選択する画面が表示されますが、通常はそのままにして「Next」をクリックしてください。



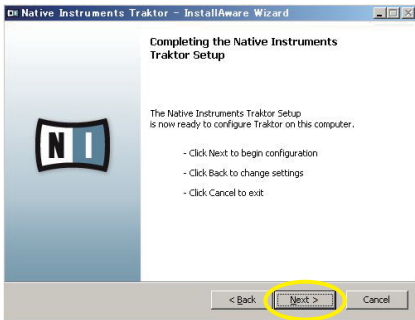
6. Native Instruments 社の、オーディオインターフェイスを設定する画面が表示されますが、使用していない場合は、そのままの状態ですべて「Next」をクリックしてください。



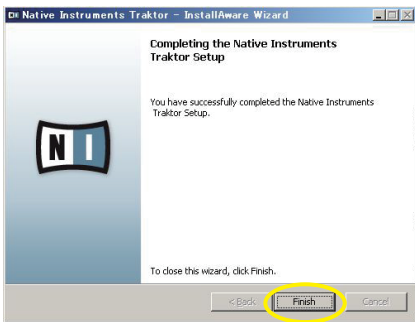
7. Kontrol X1 というコントローラーを設定する画面が表示されますが、使用していない場合は、そのままの状態ですべて「Next」をクリックしてください。



8. 下図の画面が表示されたら、「Next」をクリックしてください。インストールが始まります。



9. インストールが完了したら、下図の画面が表示されるので、「Finish」をクリックしてください。



以上で Traktor LE のインストールは完了となります。

Traktor LE を使用するには続けて、アクティベーションが必要となります。

■アクティベーションとは：

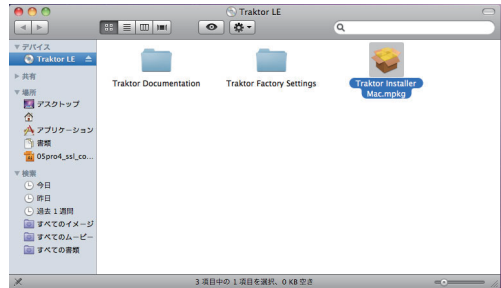
Traktor LE を継続して使用するには、ソフトウェアの認証が必要です。アクティベーションを行わないと、ファイルの保存ができなかったり、一定時間しかソフトウェアが起動できないなどの制限がございますので、必ずアクティベーションを行ってください。

アクティベーションする際は、アクティベーションフォームにて個人情報（メールアドレス等）の入力と Traktor LE のシリアルナンバーの登録が必要です。

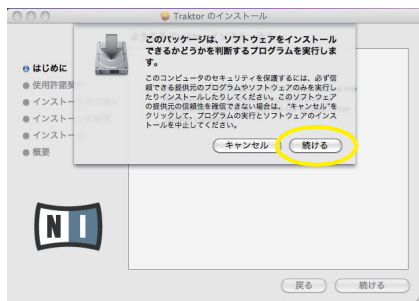
※13 ページにお進みください。

■Macintoshの場合

1. 付属の CD - ROM をドライブに挿入してください。「Traktor Installer Mac.mpkg」をクリックしてインストーラーを立ち上げます。



2. 「続ける」をクリックします。



3. インストーラーが起動するので、「続ける」をクリックします。



4. 使用許諾に関して同意を求める画面が現れます。特に問題が無ければ「続ける」をクリックしてインストールを進めましょう。使用許諾に関して同意を求める画面が現れます。



5. ソフトウェア使用許諾契約の条件についての画面が表示されます。インストールを続けるには「同意する」を選択してください。



6. 下図の画面があらわれます。「続ける」をクリックして次に進みます。



7. 下図の画面があらわれます。「続ける」をクリックして次に進みます。

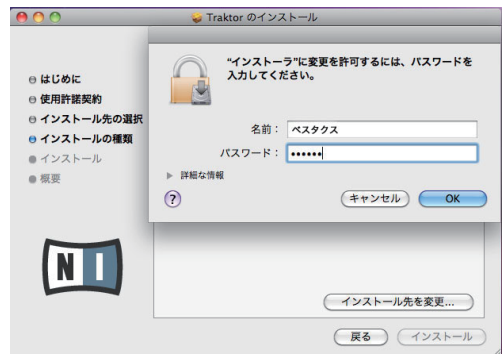


8. インストール先の確認をする画面が現れます。通常は「アプリケーション」フォルダを選択しています。複数のハードディスクドライブを接続していたり、違うフォルダにインストールする場合には、右下の「インストール先を変更・・・」をクリックしてインストール先を選択してください。その後「インストール」をクリックしてください。



9. ソフトウェアをインストールする際にお使いのMacintosh セットアップ時に設定したパスワードを入力します。

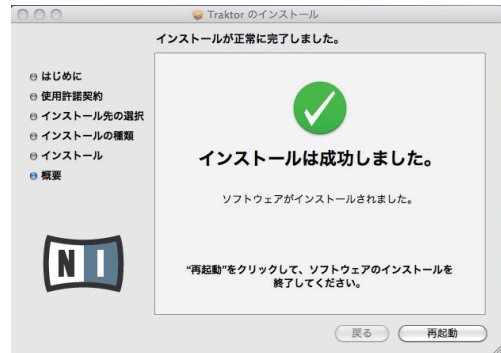
注意：Traktor LE のシリアルナンバーではありませんのでご注意ください。



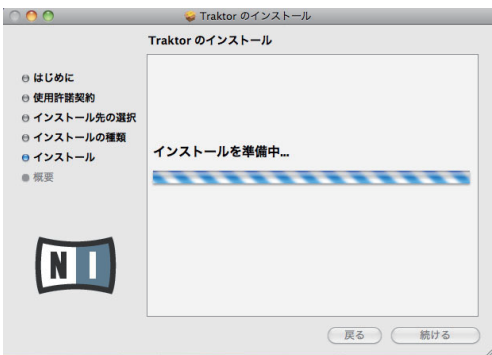
10. インストールの最終確認があります。「インストールを続ける」をクリックしてインストールを始めましょう。



12. インストールの終了を知らせる画面が現れたら「再起動」をクリックしてインストールを終了し、コンピュータの再起動を行ってください。



11. インストールが開始されると下図のような画面が表示されます。そのまましばらくお待ちください。



以上で Traktor LE のインストールは完了となります。

Traktor LE を使用するには続けて、アクティベーションが必要となります。

■アクティベーションとは：

Traktor LE を継続して使用するには、ソフトウェアの認証が必要です。アクティベーションを行わないと、ファイルの保存ができなかったり、一定時間しかソフトウェアが起動できないなどの制限がございますので、必ずアクティベーションを行ってください。

アクティベーションする際は、アクティベーションフォームにて個人情報（メールアドレス等）の入力と Traktor LE のシリアルナンバーの登録が必要です。

※13 ページにお進みください。

ソフトウェアのアクティベーション

Traktor LE のアクティベーション

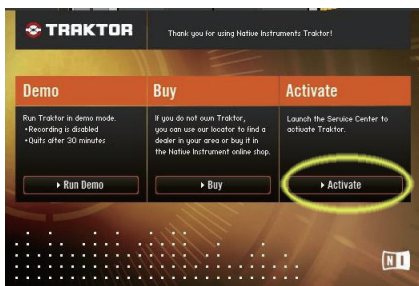
■オンラインの場合

アクティベーションとは、ソフトウェアの認証のことを言います。アクティベーションを行わないと、ファイルの保存ができなかったり、一定時間しかソフトウェアが起動できないなどの制限がございますので、必ずアクティベーションを行ってください。

※ご注意

アクティベーションを行うにはインターネット接続環境が必要です。

1. Traktor LE を起動します。
2. 下図の画面が表示されるので、「Activate」をクリックしてください。



3. Service Center というソフトウェアが起動します。Service Center には自動アップデート機能があるので、新しいバージョンが公開されている場合は、自動でアップデートが行われます。その場合は、しばらくお待ちください。



自動アップデートが完了したら、「OK」をクリックしてください。

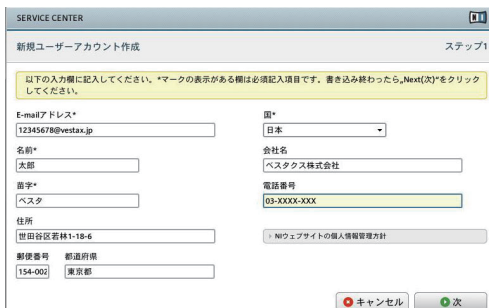
4. ログイン画面が表示されます。Native Instruments (NI) 社のアカウント既にお持ちの方は、ログインを行い、工程 5 番に進んでください。

〈NI 社のアカウントを持っていない場合〉

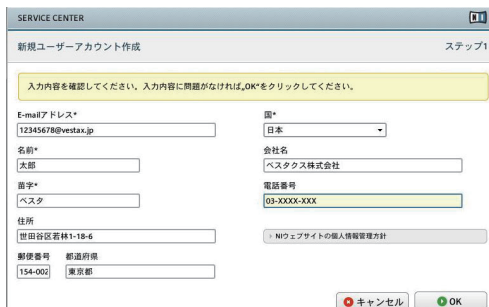
- 4-1. 「新規ユーザーアカウント作成」をクリックします。



- 4-2. アカウント作成画面が表示されるので、項目を入力して、「次」をクリックしてください。（*マークは入力必須項目となります）



- 4-3. 入力した内容を確認し、問題がなければ「OK」をクリックしてください。



4-4. 登録した E-mail アドレスに NI 社からメールが送られてくるので、確認してください。

5. NI 社から送信されたメールに、ログインパスワードが記載されておりますので、E-mail アドレスとパスワードを入力して、「ログイン」をクリックします。

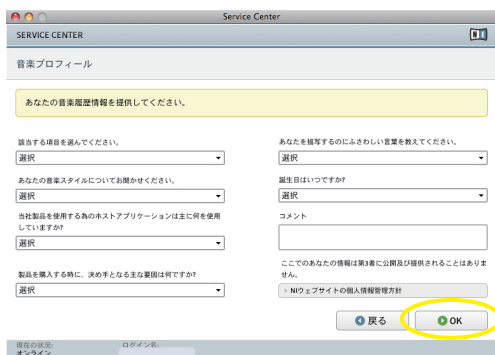


7. 製品底面に表記されている、TraktorLE のシリアルナンバー (25 桁) を入力し、「アクティベート」をクリックしてください。

※ご注意：
入力は " 直接入力 " または " 半角英数字 " にて入力してください。



6. 新規アカウント作成後に初めてログインする場合は、アンケートが表示されます。必須項目ではございませんが、不都合がなければご回答くださいませ。「OK」をクリックすると、「アクティベート」の画面が表示されます。



以上でアクティベーションは完了となります。

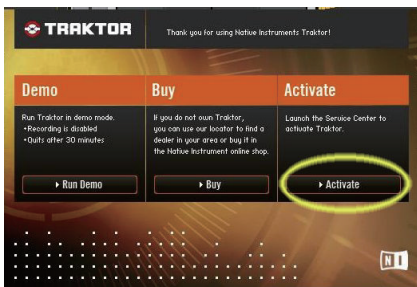
■オフラインの場合

オフライン（インターネット環境がない状態）で Traktor LE のアクティベーションを行うには、以下をご参考ください。

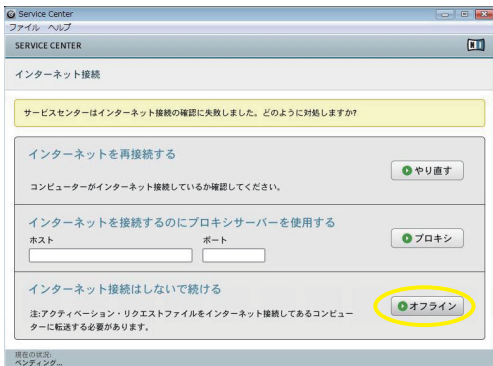
※ご注意

アクティベーションには Traktor LE を使用するコンピュータと別に、インターネット環境に接続されているコンピュータが別途必要になります。

1. Traktor LE を起動します。画面右下の「Activate」をクリックしてください。



2. 一番下の項目「インターネットは接続しないで続ける」の「オフライン」をクリックします。



3. オフラインで Traktor LE を使用する手順についての記載が表示されます。「作成する」をクリックします。



4. お手持ちの Traktor の項目に Traktor LE のシリアルナンバー (25 桁) を入力して、「作成する」をクリックします。



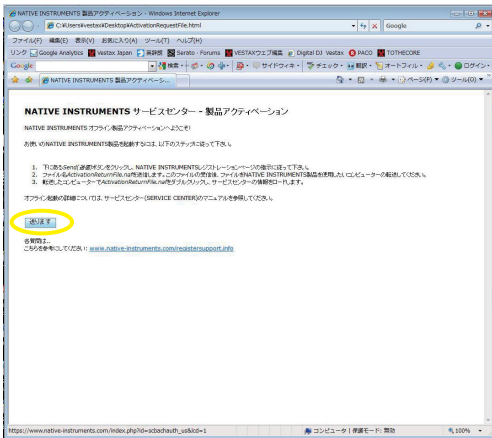
※ご注意

入力は「直接入力」または「半角英数字」にて入力してください。

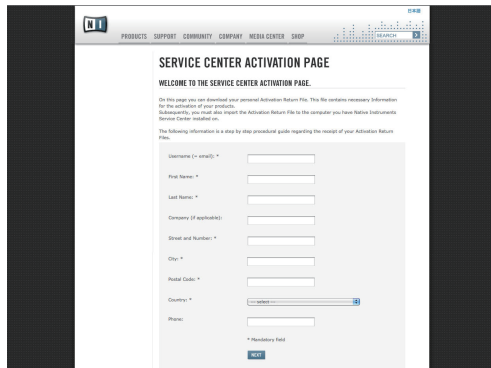
5. ActivateRequestFile.html というリクエストファイルが作成されますので、そのファイルを USB メモリ等にコピーしインターネット環境のあるコンピュータのデスクトップに移動します。
6. デスクトップの ActivateRequestFile.html をダブルクリックします。

インターネットブラウザが起動し、Native Instruments サービスセンター・製品アクティベーション画面が表示されます。

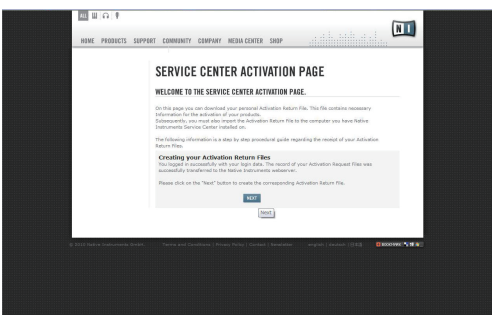
画面中央の「送ります」をクリックします。



8-2. まだ NI 社のアカウントをお持ちでない方はアカウント登録が必要となります。画面に従って必要項目に情報を入力してください。そして「Next」をクリックします。



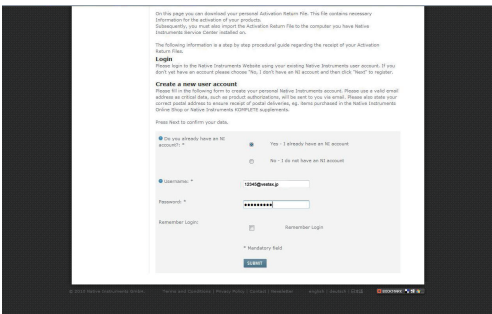
7. 「Next」をクリックします。



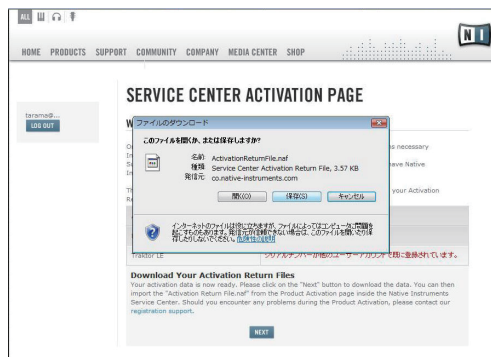
登録が完了すると、入力したメールアドレスに NI 社からパスワードが送信されます。重要な情報ですので忘れずにメモ等で残しておきましょう。

8-3. アカウント登録が終了したら、再度 ActivateRequestFile.html をダブルクリックし 8-1. 画面でメールアドレスとパスワードを入力し、「SUBMIT」をクリックします。

8-1. 既に NI 社のアカウントをお持ちの方はメールアドレスとパスワードを入力し、「SUBMIT」をクリックします。(ログイン情報を記憶させる場合は「Remember Login」にもチェックを入れます。)

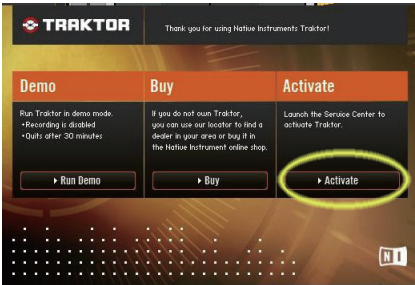


9. ファイルのダウンロードの画面が表示されますので「保存」をクリックします。ここで保存したファイル「ActivationReturnFile.naf」を USB メモリ等にコピーして、Traktor LE を使用するコンピューターのデスクトップに移動します。

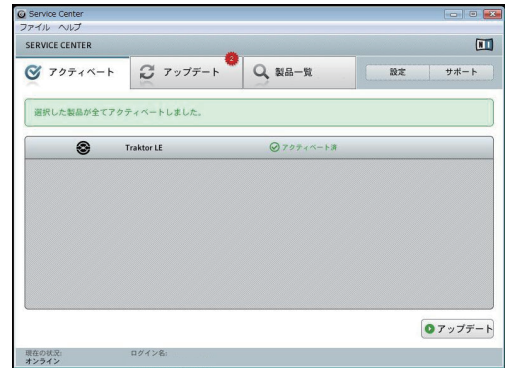


尚、アカウントをお持ちでない方は、「No - I do not have NI Account」にチェックを入れて、「SUBMIT」をクリックしてください。

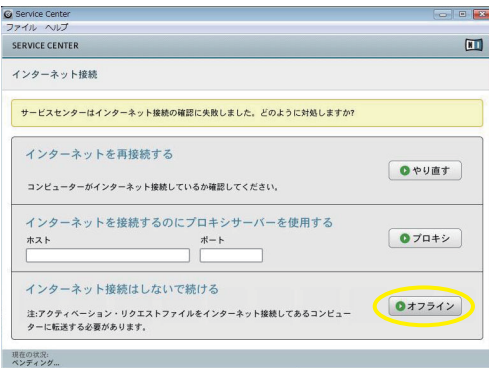
10. 最初にリクエストファイルを作成したコンピュータで Traktor LE を起動し、再度 Activate をクリックします。



13. 先程保存したファイル ActivateReturnFile.naf を選択して、ファイルを開きます。



11. 「オフライン」をクリックします。



以上で、オフライン環境で Traktor LE を使用する設定は完了となります。

12. 画面右下の「開く」をクリックします。



ソフトウェアのオーディオ設定

Traktor LE のオーディオ設定方法

Traktor LE のインストールが完了した後、VCI-100MKII を接続して使用してもうまく運動しない場合は、Traktor LE のオーディオ出力設定が正常でないことが考えられます。その場合は以下の操作をお試しください。

また、Windows で VCI-100MKII をご使用いただく際は、必ず事前に同梱されておりますドライバーのインストール (Audio Driver CD ASIO4VCI-100MKII という CD-ROM をご使用下さい) を行ってください。(7 ページ)

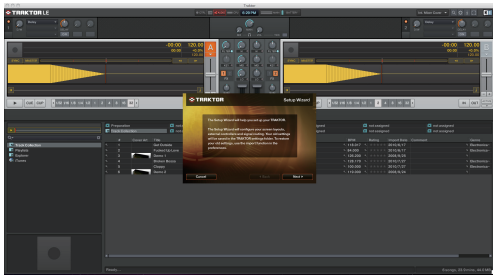
※Macintosh でご使用いただく際はドライバーインストールの必要はございません。

※ドライバは弊社サポートサイト (URL:help.vestax.co.jp) よりダウンロードも可能です。

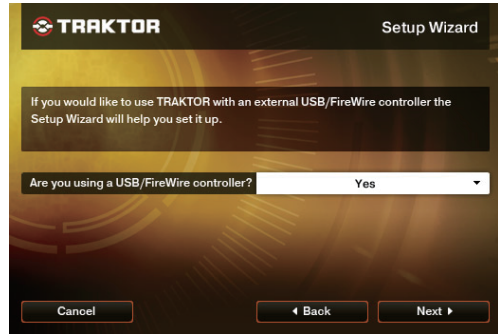
1. VCI-100MKII の背面の USB 端子とコンピュータの USB 端子を USB ケーブルで接続し、VCI-100MKII の電源スイッチを ON にします。

2.Traktor LE を立ち上げます。

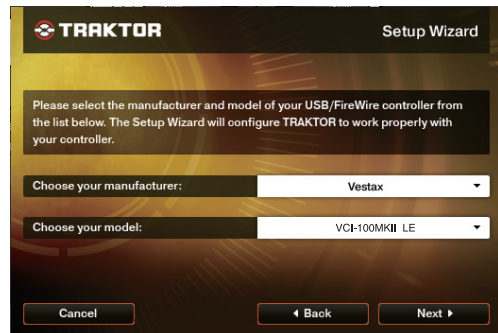
3. 画面右上の、「 Preference」から「Start Setup Wizard」を開き、「Next」をクリックします。



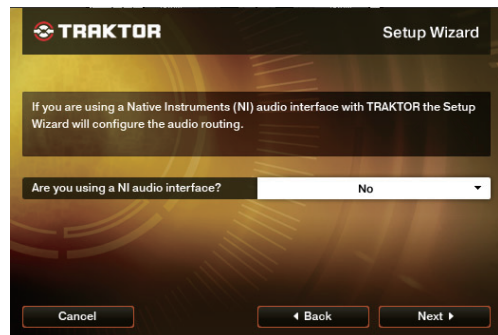
4. "Are you using a USB/Fire Wire controllers?" (USB または Fire Wire コントローラーを使用しますか?) という項目が表示されます。VCI-100MKII は USB コントローラーですので、「Yes」を選択し、「Next」をクリックします。



5. "Choose your manufacturer" (コントローラーの製造元を選択してください) で「Vestax」を選択、また「Choose your model」(製品名を選択してください) で「VCI-100MKII LE」を選択して、「Next」をクリックしてください。




6. 「Are you using a NI audio interface ?」(NI 社のオーディオインターフェースを使用していますか?) という項目が表示されます。使用している場合は「Yes」を、使用していない場合は「No」を選択して「Next」をクリックしてください。



7. 右下に「Finish」の項目が表示されます。「Finish」をクリックして Start Setup Wizard の設定は完了です。

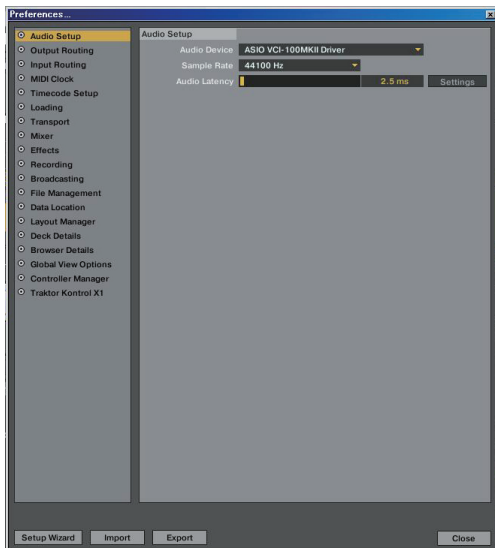


※上記操作を行っていただいても症状に改善が見られない場合は続けて下記項目を順にお試しください。

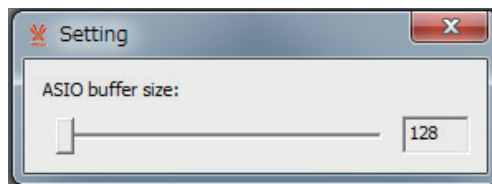
8. 次に「Preference」の設定（Traktor のさまざまな設定を行う項目）をおこないます。Traktor の画面右上の歯車のようなマーク  をクリックすると Preference の画面が現れます。

- 8-1. 一番左上の項目「Audio Setup」を開きます。「Audio Device」の欄に、Windows をご使用の際は「ASIO4VCI-100MKII」を、Macintosh をご使用の際は「VCI-100MKII DJ Controller」を選択します。

※表示されるドライバーの名称は OS により異なりますので選択の際はご注意ください。



- 8-2. 「Audio Setup」の「Setting」をクリックするとバッファサイズを変更するバーが表示されます。レイテンシーを抑えるときは、バッファサイズを低く設定して下さい。



- 8-3. 入出力の設定を行う、「Output Routing」を開きます。

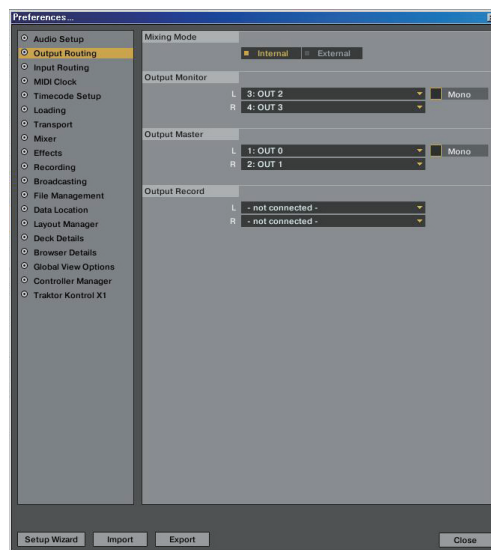
以下に、標準設定として、ソフトウェア上のモニター出力先を、VCI-100MKII の「ヘッドフォン端子」及び「MASTER OUT1 端子」へ、また、マスター出力先を、VCI-100MKII の「MASTER OUT2 端子」に設定する場合の内容になります。

「Output Monitor」(ヘッドホンから聴くソースの出力先)

		Windows	Mac OS
L	3 :	OUT2	Top Front Left
R	4 :	OUT3	Top Front Center

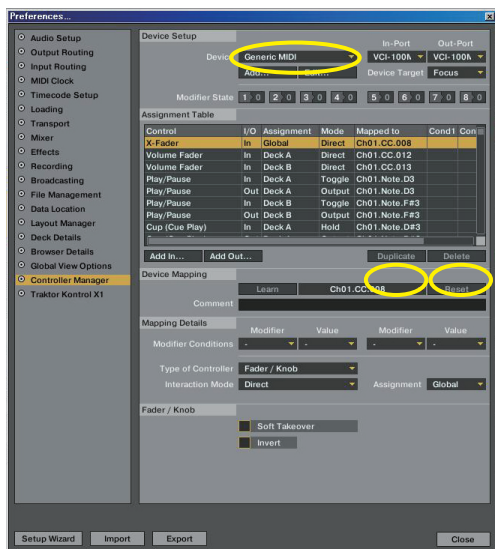
「Output Master」(スピーカーからの出力先)

		Windows	Mac OS
L	1 :	OUT0	Back Center
R	2 :	OUT1	Side Left



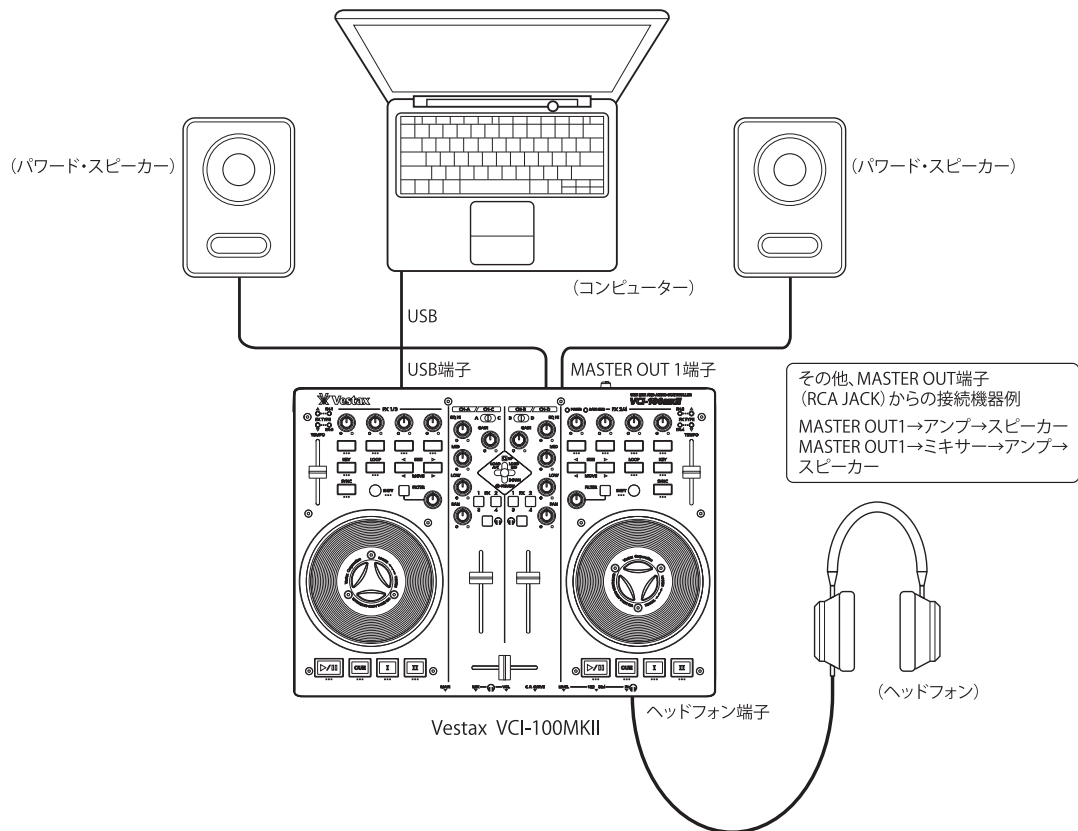
※尚、Macintosh で VCI-100MKII を使用される場合、OS によって出力ポートの表記が異なります。

8-4. 「Controller Manager」の設定を行います。
「Device」を「Generic MIDI」、「In Port」、「Out Port」
をそれぞれ「VCI-100MKII」に設定します。



以上で Preference の設定は完了となります。

接続例



主な仕様

電源電圧：5V(USB POWER)

消費電流：480mA

専用アダプター：Vestax SDC-7 (DC7.5V 1000mA) (※別売です。本品には付属されておりません。)

外形寸法：368(W)×270(D)×38(H)mm

重量：2.1kg

信号処理：16bits

サンプリングレート：44.1kHz

マスターレベル：2dB±0.2dBV(アダプタ無し) 6dBV±0.2dBV(アダプタ有り)

ヘッドフォンレベル：2dB±0.2dBV(アダプタ無し) 5dBV±0.2dBV(アダプタ有り)

マスター THD+N:0.02% 以下

ヘッドフォン THD+N:0.07% 以下

マスター S/N:-80dBV 以下

ヘッドフォン S/N:-80dBV 以下

マスタークロストーク：-80dBV 以下

ヘッドフォンクロストーク：-80dBV 以下

- 製品の仕様、外観、システム環境条件は改良のため予告なく変更する場合があります。
- Vestax は Vestax Corporation の登録商標です。
- ここに記載されている他のすべての商標または登録商標はそれぞれの所有者に属します。

トラブルシューティング

症状	考えられる原因&処置
電源が入らない (POWERのLEDが赤く点灯しない)	電源アダプタを使用している際は、本体の電源スイッチを「ADAPTOR」に切替えます。 USBケーブルはきちんと接続されていますか？
JOGが青く光らない（赤く点灯する） またはコントロールが効かない	JOGのセンサボリューム（TOUCH SENSOR LEVEL ノブ）を調整し、適正位置に調整してください (必ずしも左右 JOG が同じボリューム位置で適正とは限りません)
DATA SEND が光らない	電源スイッチは ON になっていますか？（「USB」POWER を ON にします） 本体不具合の可能性があります。 (VCI-100MKII 本体より MIDI 信号が正しく送信されていません)
コンピュータに認識されない	USBケーブルを接続し、電源を ON にしてからソフトウェアを起動してください (起動順により USB の認識がうまくされないことがあります) 別のポートに USB ケーブルを接続してみてください (コンピュータによってはポートの箇所によって認識がうまくいく箇所とそうでない箇所があります) USB ケーブルを別のものに変えてみてください (ケーブル不良の可能性があります) レジストリを削除してください (Windows にて使用する場合、レジストリが蓄積されていると USB デバイスを正常に認識できないことがあります) コンピュータのスペックは満たしているかご確認ください。 (使用するコンピュータが VCI-100MKII 及び Traktor LE の最低使用環境を満たしていない場合認識がうまくいかないことがあります)
ソフトウェアと同期しない	各種初期設定・Traktor のオーディオ設定をご確認ください（本紙 18～20 ページ参照） 別のポートに USB ケーブルを接続してみてください（コンピュータによってはポートの箇所によって認識がうまくいく箇所とそうでない箇所があります） コンピュータと VCI-100MKII の間に USB2.0 ハブを接続して使用することで改善されることがあります コンピュータのスペックは満たしているかご確認ください（使用するコンピュータが VCI-100MKII 及び Traktor LE の最低使用環境を満たしていない場合認識がうまくいかないことがあります）
音が出ない	各種ボリュームは上がっていますか？（インプットフェーダー・GAIN など）また、 スピーカーなど周辺機器のボリュームもご確認ください VCI-100MKII 背面のマスターアウトから、スピーカーは接続していますか Traktor のオーディオ設定を再度確認してみてください（本紙 18～20 ページ参照）
ノイズが発生する	Traktor 上でバッファサイズを変更することで改善されることがあります（本紙 19 ページ参照） コンピュータのスペックは満たしていますか？ (スペックを満たしていない場合、コンピュータが負荷に耐えられずノイズが発生することがあります) Traktor のオーディオ設定を再度確認してみてください（本紙 18～20 ページ参照） (オーディオデバイスが正しく選択されていない場合、ノイズが発生することがあります) 付属のオーディオドライバー CD のインストールは完了していますか？ (オーディオドライバーが正しくインストールされていない場合ノイズが発生することがあります)
バンドルソフトウェアがインストールできない	ご使用のコンピュータが管理者権限にてログインしているかどうかご確認ください。 アプリケーションを複数起動している際はそれらを終了してお試しください。 コンピュータが Traktor LE の最低使用環境を満たしているかご確認ください。 (環境を満たしていないコンピュータではインストールができない場合がございます)

症状	解決方法
付属のオーディオドライバー CD がインストールできない	アプリケーションを複数起動している際はそれらを終了してお試しください。 どうしてもダウンロードがうまくいかない場合は、弊社サポートサイトよりファイルのダウンロードが可能です (URL : www.help.vestax.co.jp)
ヘッドホンから音が聞こえない	モニターボリューム (モニターレベルノブ) が上がっているか、本体のモニター CUE ボタンが ON になっているかどうか確認してください
コンピュータ本体のスピーカーから音を出したい	Traktor の設定で、Preference>Audio SetUp>Audio Device にてコンピュータのスピーカーの名称を選択します (この際、モニタリングはできなくなります)

※1 製品と一緒に使用するコンピュータが以下に記載する最低使用動作環境を満たしていない場合は、如何なる動作の保証も致しかねますこと、予めご了承ください。

※2 VCI-100MKII 及び Traktor を使用する際はより安定した動作の為、以下の点をご確認ください。

- ・ Traktor 以外のアプリケーションを終了する
- ・ 常時起動ソフトを終了する (ウイルスソフトなど)
- ・ 無線 LAN の使用を停止する
- ・ ウェブカメラなど他のドライバーの使用を停止する

※3 製品のサポート情報に関しては弊社サポートサイトの情報が常に最新となります。下記に記載されていない項目以外にご不明な点がある場合は下記 URL をご参照ください。

弊社サポートサイト : URL www.help.vestax.co.jp

保証とアフターサービス

保証書 (別添付)

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの 後、大切に保管して下さい。

保証期間

お買い上げの日から 1 年です。

補修用性の迂愚品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。
この期間は通産相の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談

- 製品の使用の問合わせ及びサポート
お問い合わせ : cs@vestax.jp
web: <http://www.vestax.jp>

- 修理に関するご相談並びにご不明な点はお買い上げの販売店にお問い合わせ下さい。

修理を依頼されるときは

異常のあるときは使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。

(保障期間中であっても、内容により有償となる場合があります。)

保証期間中は

修理に祭しましては保証書をご提示下さい。
保証の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

ご相談の上修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。見積りが必要な場合はあらかじめお伝え下さい。

お買い上げの日 :

お買い上げ店名 :

電話 : () -

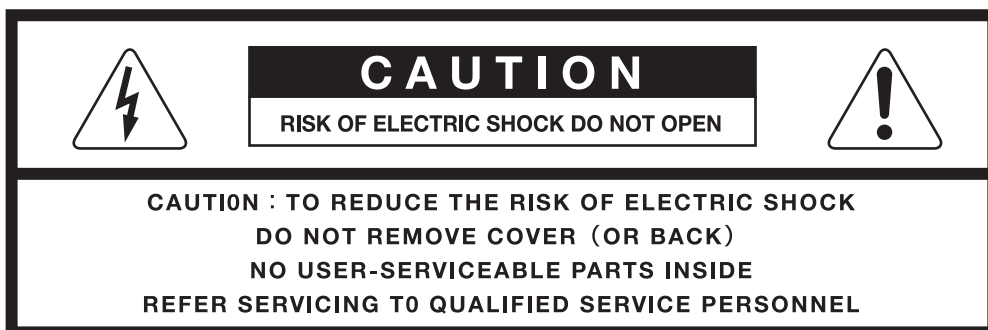
CONGRATULATIONS!

Thank you for purchasing the Vestax VCI-100MKII. Please read through the owners manual thoroughly to use the VCI-100MKII safely and at its best performance.

CONTENTS

•SAFETY PRECAUTIONS	24
•IMPORTANT SAFEGUARDS	25
•FEATURES	26
•ACCESSORIES	26
•SYSTEM REQUIREMENTS	26
•FUNCTIONS OF BUTTONS, KNOBS & FADERS	27
•DRIVER SETUP	30
•HARDWARE SETUP	31
•INSTALL BUNDLED APPLICATION	32
•SOFTWARE ACTIVATION	36
•AUDIO SETUP	40
•HOW TO PLAY	43
•SPECIFICATIONS	43
•TROUBLE SHOOTING	44
•MIDI MAP	45

SAFETY PRECAUTIONS



The lightning flash with arrowhead symbol, within an equilateral triangle, is intended to alert the user to the presence of uninsulated "dangerous voltage" within the product's enclosure that may be of sufficient magnitude to constitute a risk of electric shock to persons.



The exclamation point within an equilateral triangle is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

TO REDUCE THE RISK OF FIRE OR ELECTRIC SHOCK, DO NOT EXPOSE THIS APPLIANCE TO RAIN OR MOISTURE.

IMPORTANT SAFEGUARDS

READ BEFORE OPERATING EQUIPMENT

This product was designed and manufactured to meet strict quality and safety standards. There are, however, some installation and operation precautions which you should be particularly aware of.

1. Read instructions-All the safety and operating instructions should be read before the appliance is operated.
2. Retain instructions-The safety and operating instructions should be retained for future reference.
3. Heed Warnings-All warnings on the appliance and in the operating instructions should be adhered to.
4. Follow Instructions-All operating and use instructions should be followed.
5. Cleaning-Do not use liquid cleaners or aerosol cleaners. Use a damp cloth for cleaning.
6. Attachments-Do not use attachments not recommended by the product manufacturer as they may cause hazards.
7. Water and Moisture-Do not use this product near water-for example, near a bath tub, wash bowl, kitchen sink, or laundry tub, in a wet basement, or near a swimming pool, and the like.
8. Accessories-Do not place this product on an unstable cart, stand, tripod, or table. The product may fall, causing serious injury to a child or adult, and serious damage to the appliance. Use only with a cart, stand, tripod, bracket, or table recommended by the manufacturer, or sold with product. Any mounting of the appliance should follow the manufacturer's instructions, and should use a mounting accessory recommended by the manufacturer.
9. This product should never be placed near or over a radiator or heat register. This product should not be placed in a built-in installation such as a bookcase or rack unless proper ventilation is provided or the manufacturer's instructions have been adhered to.
10. Power sources-This product should be operated only from the type of power source indicated on the marking label. If you are not sure of the type of power supply to your home, consult your appliance dealer or local power company.
11. Lightning-For added protection of this product during a lightning storm, or when it is left unattended and unused for long periods of time, unplug it from the wall outlet. This will prevent damage to the product due to lightning and power-line surges.
12. Overloading-Do not overload wall outlets and extension cords as this can result in a risk of fire or electric shock.
13. Object and Liquid Entry-Never push objects of any kind into this product through openings as they may touch dangerous voltage points or short-out parts that could result in a fire or electric shock. Never spill liquid of any kind on the product.
14. Servicing-Do not attempt to service product yourself as opening or removing covers may expose you to dangerous voltage or other hazards. Refer all servicing to qualified personnel.

FEATURES

CONGRATULATIONS! You now have full control over various DJ software at your finger tips. Having excellent portability and an internal audio interface, a computer and the VCI-100MKII is all you need to DJ, where ever you want.

The ergonomic rotary knobs have been applied to keep you going for hours and the new JOG wheel torque adjust system will enable you to set the rotational touch at your preference. The JOY STICK will give you speedy access through your track list and loading on the fly, along with all other knobs, buttons and faders positioned to enable smooth access around the VCI-100MKII.

The human interface VCI-100 in a new skin. Please enjoy the VCI-100MKII.

ACCESSORIES

- OWNER'S MANUAL
- USB CABLE
- TRAKTOR LE INSTALLER CD-ROM
- AUDIO DRIVER (ASIO4 VCI100MKII) INSTALLER CD-ROM

※POWER ADAPTOR (SDC-7) IS NOT INCLUDED

SYSTEM REQUIREMENTS

Windows

OS : Windows 7/Vista/XP(SP2)
CPU: Intel Core Duo 1.4GHz or higher
RAM : 1.0GB or more
USB 1.1 port
CD-ROM DRIVE

Macintosh

OS : Mac OSX 10.5 or higher
CPU : Intel Core Duo 1.66GHz or higher
RAM : 1.0GB or more
USB 1.1 port
CD-ROM DRIVE

※The requirements above do not apply to the bundled software.

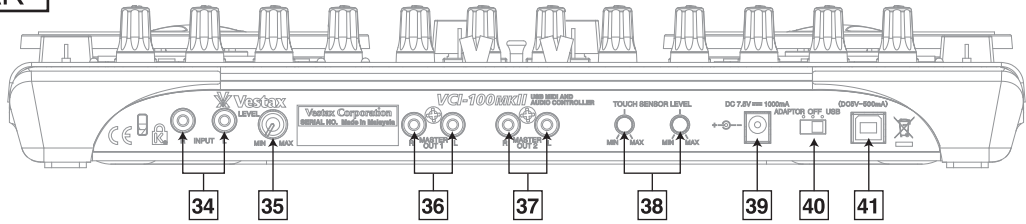
※VCI-100MKII does not support Celeron, Centrino, ATOM, AMD, and Sempron processors

Please note above are the minimum requirements and do not guarantee operation with all computers and devices. For best performance we recommend purchasing a higher spec computer.

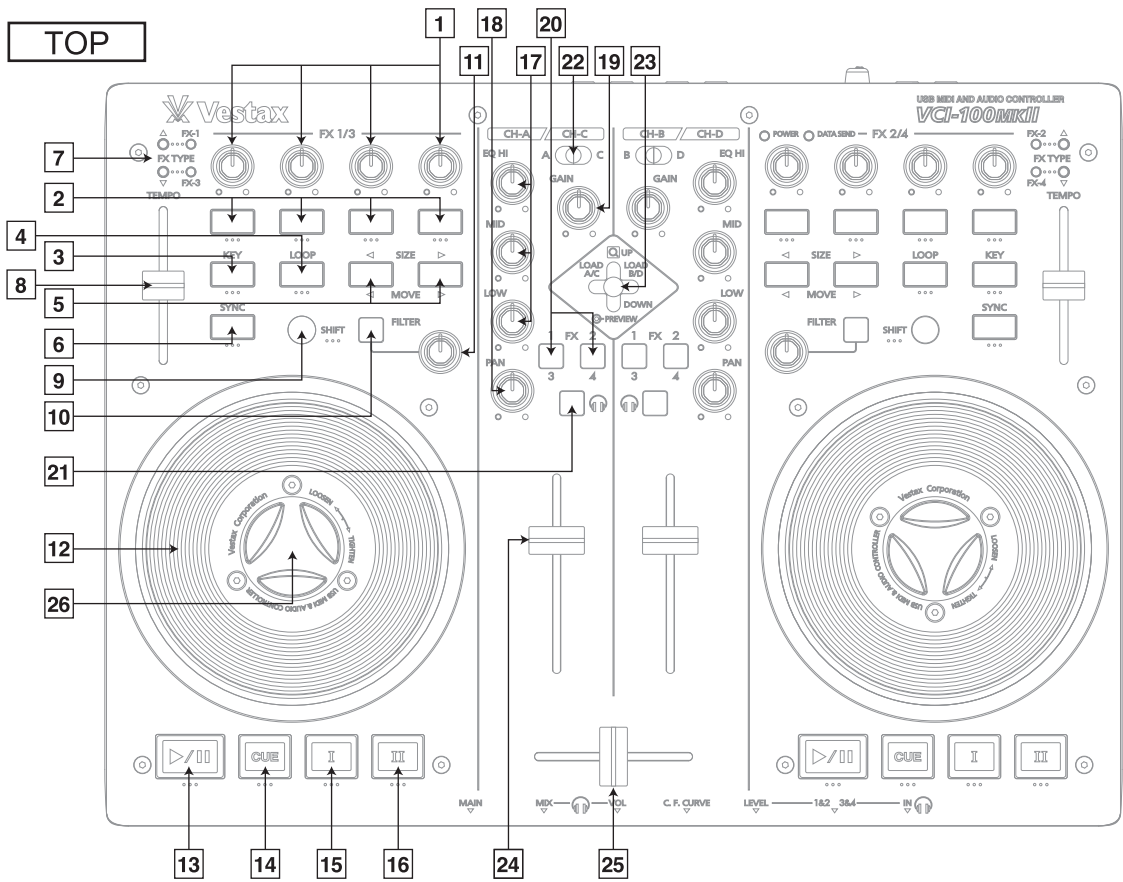
FUNCTIONS OF BUTTONS, KNOBS & FADERS

※Several features introduced below are based on Traktor Pro(Native Instrument)

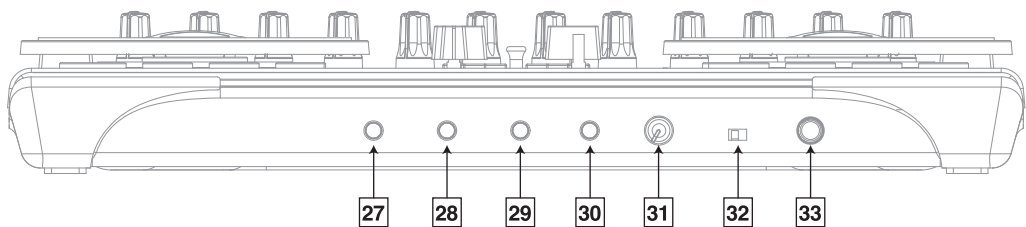
REAR



TOP



FRONT



NO	NAME	FUNCTION
1	EFFECT CONTROL	Controls the parameter of effects assigned to FX1~4.
2	EFFECT CONTROL ON/OFF	ON/OFF control for the 4 parameters of FX1~4. The parameters will apply to the effect when turned ON.
3	KEY	Enables to change the tempo of a track without changing the key.
4	LOOP	LOOP ON/OFF of each deck.
5	LOOP SIZE/MOVE(+SHIFT)	Push the left button to half the current loop size, push the right button to double. SHIFT : Moves the loop section, start point & end point in correspondence to the mode function set at the time. For details of each mode see the TRAKTOR USERS MANUAL.
6	SYNC	Automatically synchronizes the BPM of a selected track to the BPM of the Master deck track.
7	EFFECT SELECT	Selects the the type of effect (delay, flanger, etc.) assigned to FX1, 2, 3, & 4. Push SHIFT together to select effects for FX3&FX4.
8	TEMPO	Adjusts the tempo of the track loaded to each deck.
9	SHIFT	Enables sub features of other buttons and faders by pushing SHIFT together. All dotted buttons can be mapped, TEMPO is the only fader that can be mapped. (※)
10	FILTER ON/OFF	Applies a filter affect to the corresponding deck.
11	FILTER	Adjusts the value of the filter effect applied with the FILTER ON/OFF button.
12	JOG WHEEL	Controls the deck just like a vinyl record found on turntables. Touching the transparent rim enables pitch bend. Touching the plate will enable scratching.
13	PLAY/PAUSE START JUMP(+SHIFT)	PLAY/PAUSE control over the loaded track. SHIFT : Jumps the play point to the start of the track.
14	CUE PAUSE	Jumps and pauses the track at a set CUE point.
15	CUE PLAY (function I)	Returns and plays from the set CUE point.
16	SET CUE (function II)	Sets a cue point when a track is paused.
17	EQ	3 band HI, MID and LOW frequency control. (The audio signal is adjusted by the software)
18	PAN	Left/Right audio signal balance control (The audio signal is adjusted by the software)
19	GAIN	Adjusts the sound volume of a loaded track (The audio signal is adjusted by the software)
20	FX	ON/OFF control for FX 1,2,3,4. (This does not function with TRAKTOR LE)
21	MONITOR	Monitor ON/OFF control. Push this button when you want to listen to a track with your headphones.
22	CHANNEL SELECT	Selects the deck you wish to control. You can control up to 4 decks. The Left side controls deck A & C. The right side controls deck B & D.
23	JOY STICK	Push up & down to go through your track library. Push left to load a track to the left deck, push right to load a track to the right deck. Pushing the JOG STICK down controls the ON/OFF of the browser list.
24	INPUT FADER	Adjusts the output volume of each deck.
25	CROSS FADER	Crossfades the output between 2 decks.
26	JOG WHEEL TORQUE ADJUST	You can adjust the JOG wheel's rotation torque (the stiffness) to your preference. Turn the adjustment anti-clockwise for a light spin, turn clockwise for a heavier touch.
27	MAIN	Master output volume control
28	MIX	Adjusts the balance of master output and monitor output (selected with the MONITOR buttons) sent to your headphones.
29	MONITOR LEVEL	Headphone volume control.
30	C.F.CURVE	You can adjust how the crossfader blends between decks. Move the control around to find your favorite setting.
31	AUDIO LEVEL	Monitor output control of the internal audio interface.
32	AUDIO CHANNEL SELECT	Selects the internal audio interface's monitor output channel.
33	HEADPHONE OUTPUT	Connection for headphones.
34	AUX INPUT	This input can be used with external LINE devices such as samplers, CD players, drum machines or another mixer for session mix. The signal is sent via USB to your computer and fed to the software.
35	AUX INPUT LEVEL	Controls the input level of devices connected to AUX INPUT.
36	MASTER OUT1	Connection for Master output 1. The audio signal from the software is sent out.
37	MASTER OUT2	Connection for Master output 2. The audio signal from the software is sent out.

NO	NAME	FUNCTION
38	TOUCH SENSOR LEVEL	Each JOG wheels plate sensitivity can be adjusted to your preference. MAX is the most sensitive, enabling scratch moves at the most light touch.
39	DC ADAPTOR	As an option, the VCI-100MKII can be powered with a Vestax SDC-7 power adaptor (7.5V DC 1000mA) *NOT INCLUDED
40	POWER SELECT SWITCH	Power supply can be selected from USB (bus power from your computer) and the SDC-7 power adaptor. Switch it to OFF when you are not using the VCI-100MKII.
41	USB PORT	This port is to connect the VCI-100MKII to your computer.

※Please note the bundled software TRAKTOR LE does not enable free MIDI assign.

DRIVER SETUP

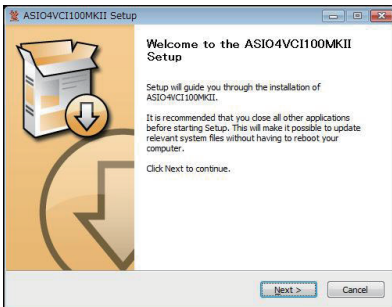
It is necessary to install the included audio driver to your computer before operating the VCI-100MKII.

※Driver installation is required for Windows only.

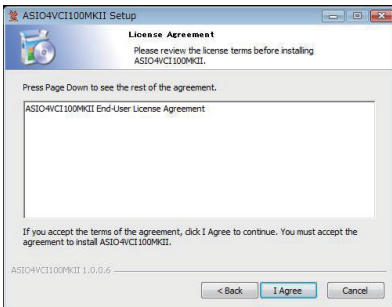
The ASIO4VCI100MKII audio driver will optimize the audio output setting of your Windows OS for operation with the VCI-100MKII.

1.Insert the included CD-ROM to your computer and double click on [ASIO4VCI-100MKII Installer].

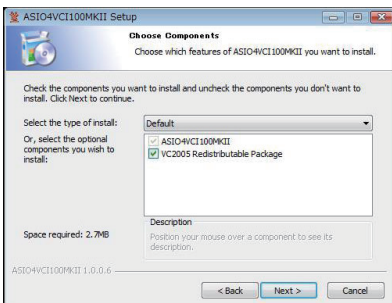
2.The installer will appear, click "Next".



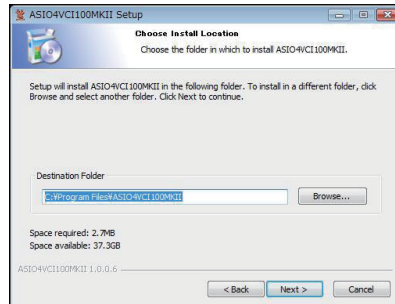
3.The license agreement will appear, click "I Agree".



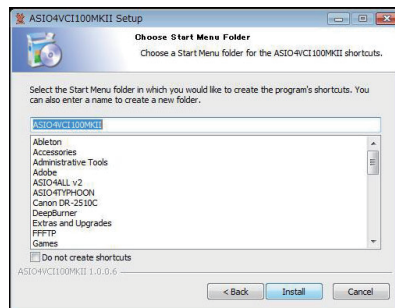
4.Drivers to be installed will appear, click Next.



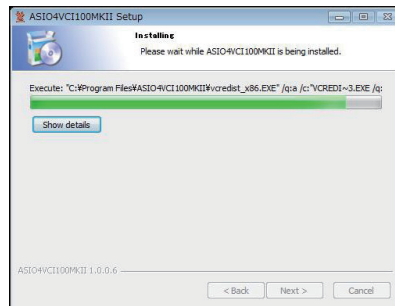
5.The installer will ask for a location for the driver to be saved, leave as it is unless it is necessary and click "Next".



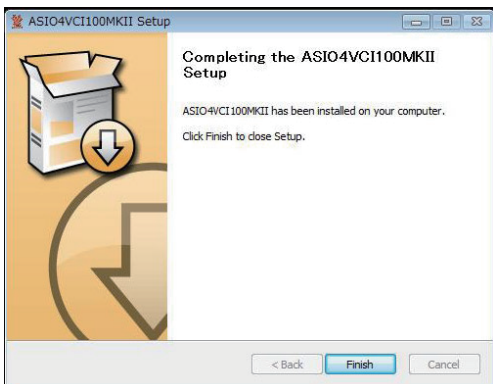
6.The installer will ask if you wish to create a shortcut file on your desktop, select and click "Install".



7.Installing started.



8. Click "Finish".



Macintosh

1. Connect the VCI-100MKII to your computer's USB port with the included USB cable.

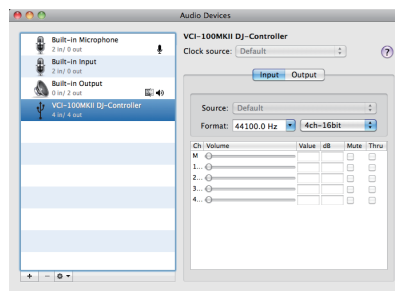


2. If you wish to use the Vestax SDC-7 power adaptor, set the power select switch to "ADAPTOR". If you wish to use USB bus power, set the power select switch to "USB". The POWER LED of the VCI-100MKII will light up when power is ON.



NOTE: Please use the Vestax SDC-7 power adaptor if you are connecting the VCI-100MKII to a non-powered USB hub, or if your computer's USB bus power supply is unstable. A powered USB hub is also an option for stable operation.

3. The VCI-100MKII will appear in the Audio devices list in Audio MIDI Setup (Applications/Utilities/Audio MIDI Setup) as "VCI-100MKII DJ-Controller" if connected and recognized correctly.



HARDWARE SETUP

Windows

1. Connect the VCI-100MKII to your computer's USB port with the included USB cable.



2. If you wish to use the Vestax SDC-7 power adaptor, set the power select switch to "ADAPTOR". If you wish to use USB bus power, set the power select switch to "USB". The POWER LED of the VCI-100MKII will light up when power is ON.



NOTE: Please use the Vestax SDC-7 power adaptor if you are connecting the VCI-100MKII to a non-powered USB hub, or if your computer's USB bus power supply is unstable. A powered USB hub is also an option for stable operation.

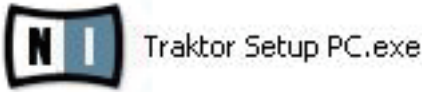
Windows will automatically install necessary drivers for the VCI-100MKII.

3. The VCI-100MKII will appear in Device manager (Control Panel/System/Hardware/Device Manager) as "USB Composite Device" under Universal Serial Bus if connected and recognized correctly.

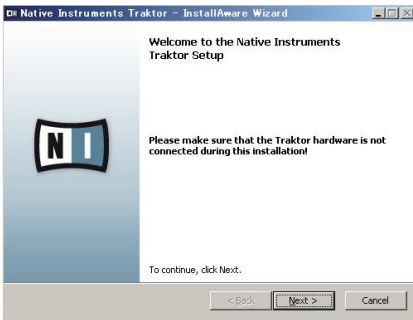
INSTALL BUNDLED APPLICATION

■ How to install Traktor LE (Windows)

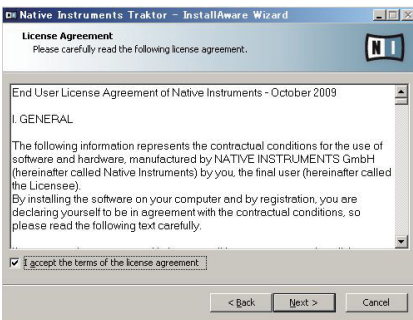
1. Open the install disk or downloaded installer.



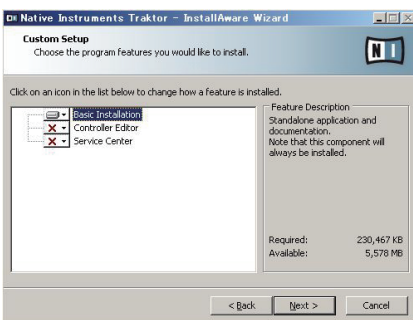
2. The installer will start up. Click "Next".



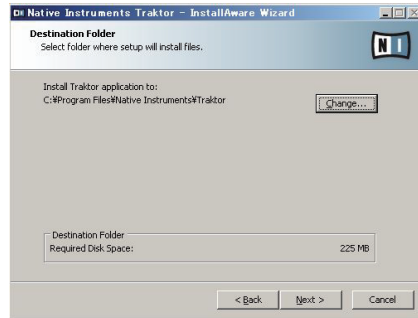
3. Read the License Agreement and put a tick in the box next to "I accept the terms of the license agreement" and click "Next".



4. Click "Next".



5. You will be asked a location to install TraktorLE. If you have no preference, leave the location as is and click "Next".



6. If you are using a Native Instruments audio interface follow the instructions for settings. If you are using an audio interface from other manufacturers click "Next".



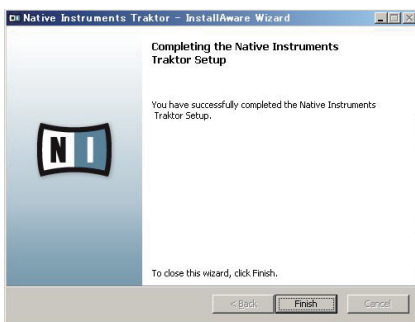
7. If you are using Kontrol X1, follow the instructions. If not, click "Next".



8. Click "Next" when the screen below appears. Installation will begin.



9. Click "Finish"



Installation completed.

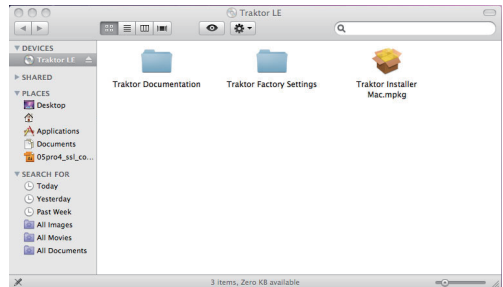
In order to use Traktor LE continuously, you need to activate your software.

Activation is a process required to authorize the use of software. Without activating your software, you will experience limits to certain features.

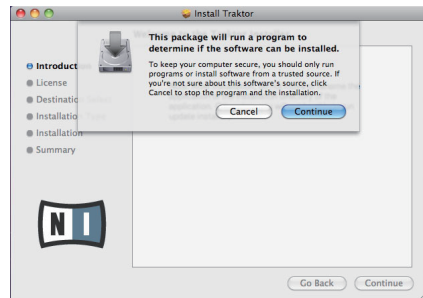
Make sure to activate your software.

■ How to install Traktor LE (Mac)

1. Click "Traktor Installae Mac.mpkg"



2. Click "Continue"



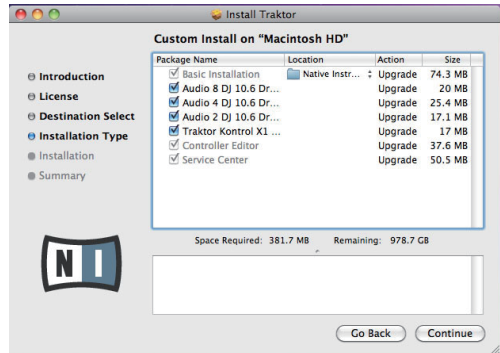
3. The installer will start once the file is unzipped. Click "Continue"



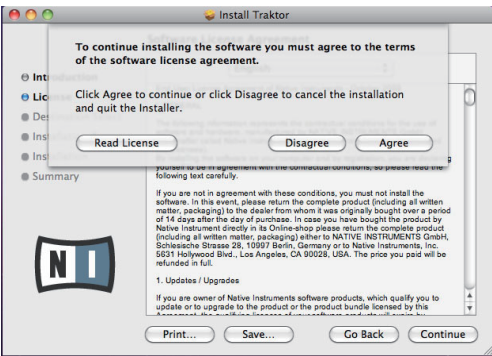
4. Read the license agreement and put a tick in "Continue"



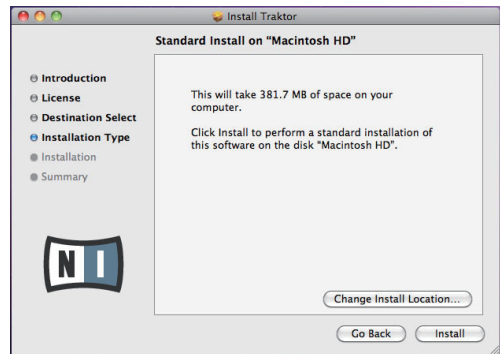
7. Click "Continue"



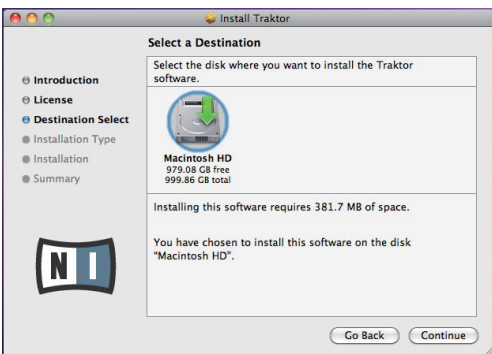
5. Click "Agree"



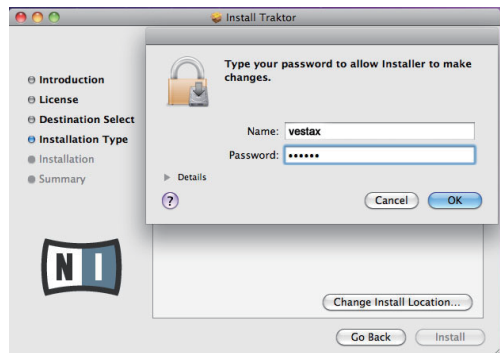
8. As default Traktor LE program files will be installed to the Applications folder. Click "Select Folder" if you wish to change the location. Click "Install".



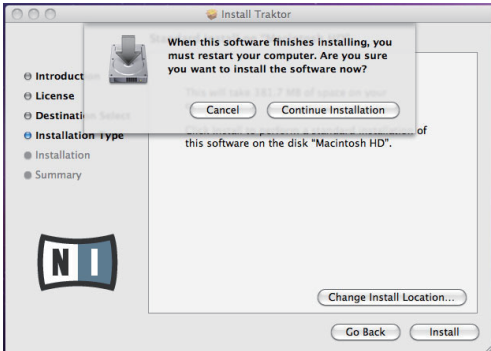
6. Click "Continue"



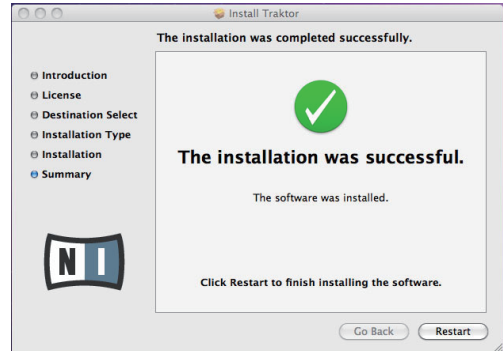
9. Enter your Macintosh password.



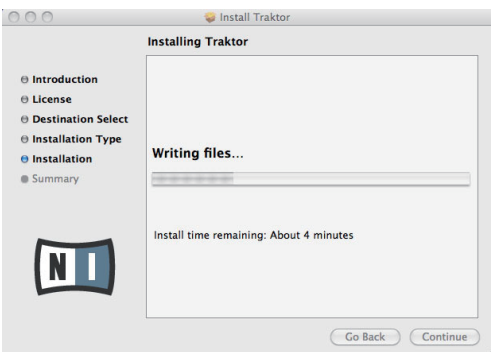
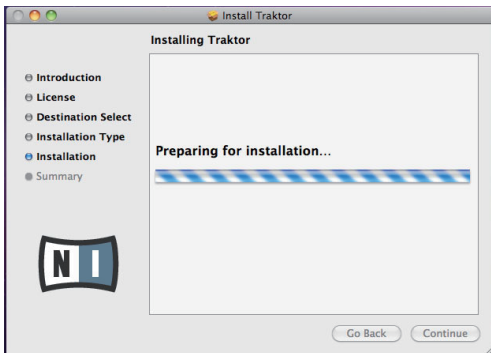
10. Click "Continue Installation"



12. Once installation has completed, click "Restart".



11. Start installing.



Installation completed.

In order to use Traktor LE continuously, you need to activate your software.

Activation is a process required to authorize the use of software. Without activating your software, you will experience limits to certain features.

Make sure to activate your software.

SOFTWARE ACTIVATION

■ How to activate Traktor LE (online)

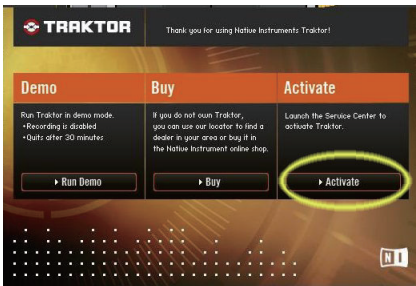
Below is how to activate bundled software TraktorLE. (Online)

Activation is a process required to authorize the use of software. Without activating your software, you will experience limits to certain features. Make sure to activate your software.

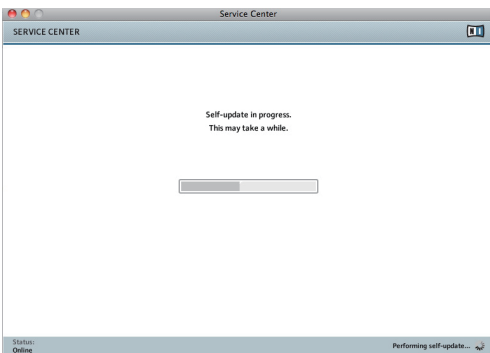
NOTE: The computer activating the software must have Internet connection.

1. Start Traktor LE

2. Click "Activate" once the screen below appears.



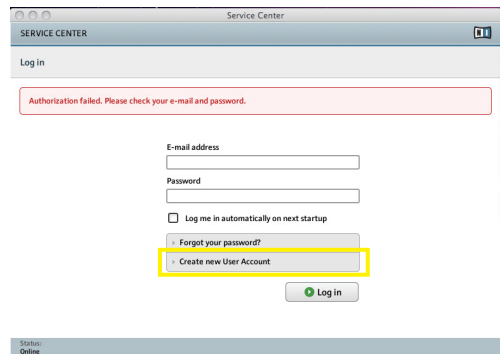
3. A software called SERVICE CENTER will start up. SERVICE CENTER has an automatic update feature, if there's any new updates available, it will be automatically downloaded. Click "OK"



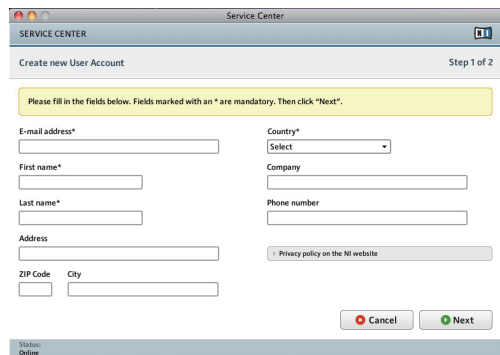
4. If you have an NI account enter your username, password and click "Log in".

<How to create an account>

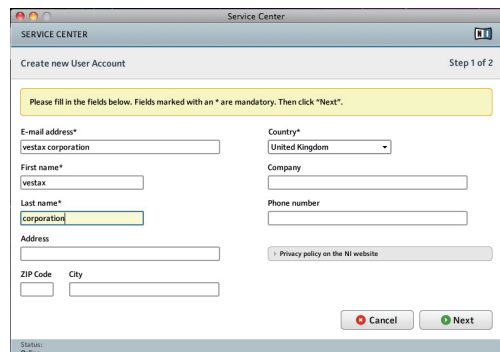
4-1. Click "Create new User Account"



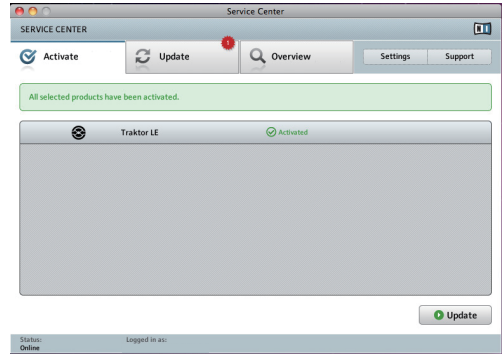
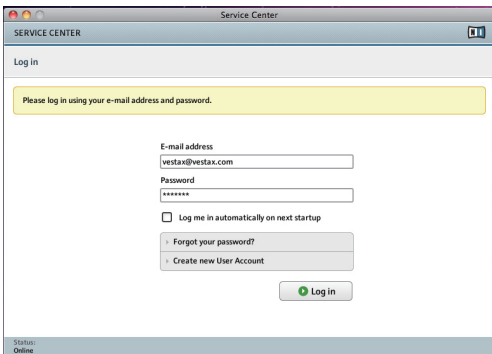
4-2. Enter all necessary boxes and click "Next".



4-3. You will receive an email from Native Instruments once registration is completed.



5.Type in the username and password included in the email from Native Instruments and login.

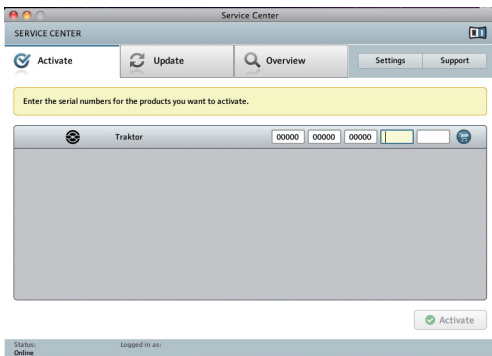


Activation completed!

6.You will be requested to answer a survey when logging in for the first time after creating an account. The survey is not required but it will be appreciated if you could kindly answer.

Click "OK" and the activation screen will appear.

7.Enter the serial number (25 digits) included and click "Activate"

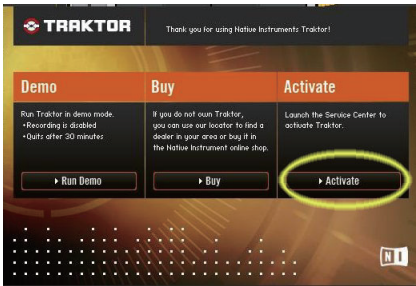


How to activate Traktor (offline)

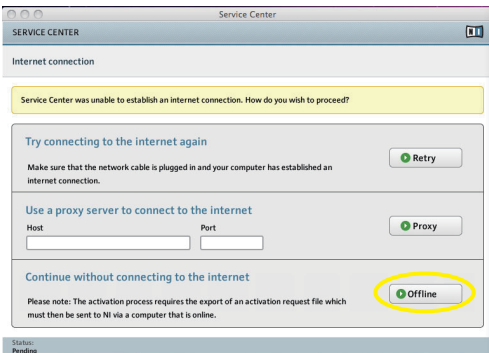
If the computer you have installed Traktor LE does not have internet connection, follow the steps below to activate the Traktor software you wish to use offline. (Online activation is much faster and easier than offline activation)

NOTE: You will need internet access through another computer to activate Traktor.

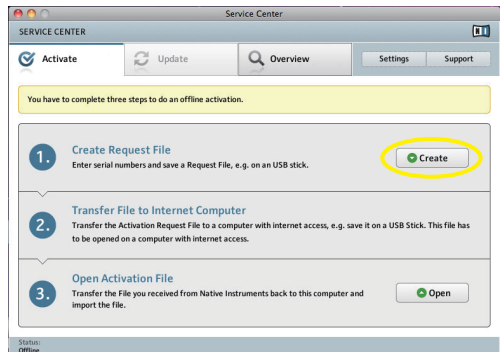
1. Start Traktor. Click the Activate button on the bottom right of the screen.



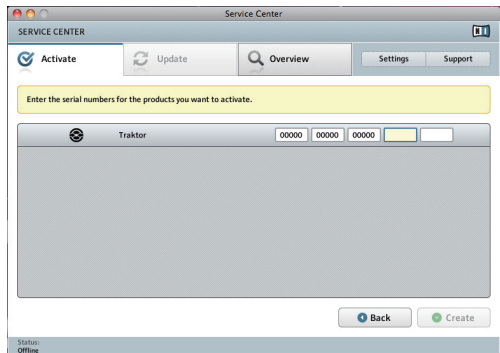
2. Click "Offline" on the right of "Continue without connecting to the internet"



3. On the next screen click the "Create" button under "Create Activation Request File"



4. Enter your serial number



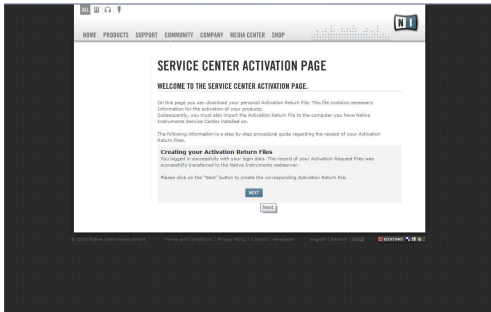
5. After pressing the "Create" button you get a save dialog which allows to export the Activation Request File (ARF) on your computer. (saved as an html file) Transmit the ARF file to a computer which is connected to the Internet (e.g. via USB stick)

6. Double click ActivateRequestFile.html to open your Internet browser.

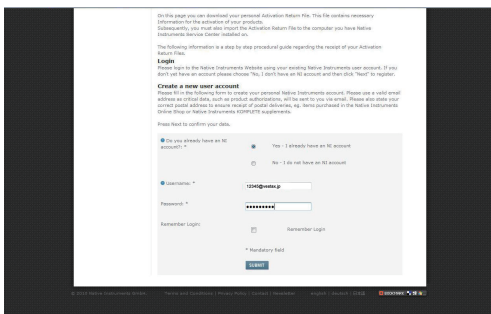
Press the "Send" button and follow the instructions on the screen.

During this process you are asked to log in with your username and password. If you have no user account yet, you are offered to create one.

7. Click "Next".

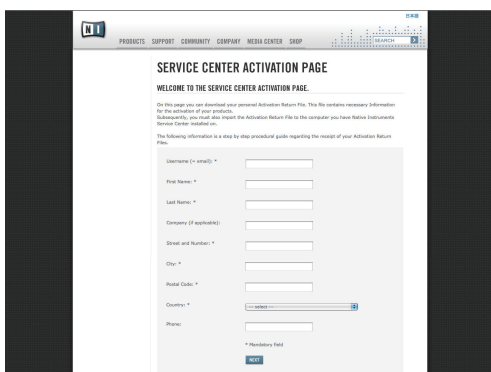


8-1. If you have an NI account enter your username, password and click "Submit".



8-2. If you do not have an NI account you will be asked to create one.

Follow the instructions on the screen.



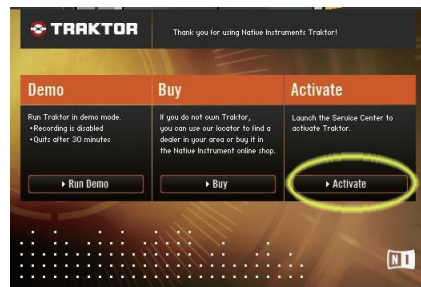
You will receive an email from Native Instruments once registration is completed.

Write down the password and do not lose it!

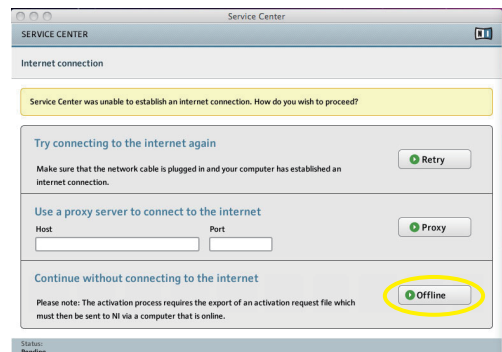
Once your account has been created, double click the ARS file to open your internet browser. Enter your username, password and click "Submit"

9. Download the Activation Return file on the last web page. Save the file to a USB stick or disk.

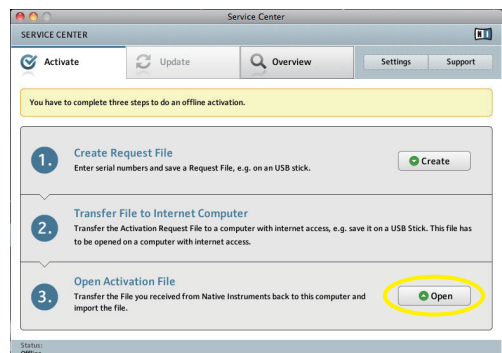
10. Transmit it back to your offline computer. Start Traktor LE. Click "Activate"



11. Click "Offline"



12. Click "Open" on the bottom right of the screen.



13. Choose the ActivateReturnFile.naf file and open it.

Activation completed!

AUDIO SETUP

Traktor LE Audio Setting

If VCI-100MKII isn't synchronizing with Traktor LE, the audio setting could possibly be not completed. Follow the steps below to complete the settings.


Make sure to install the driver (included in the disc Audio Driver CD ASIO4VCI100MKII) before using VCI-100MKII with a windows computer.

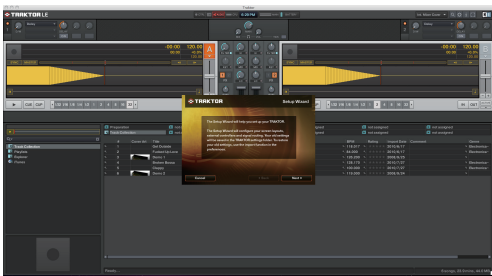
*Macintosh computers do not require driver installation.

*You can download driver from Vestax Support site.
(URL:help.vestax.co.jp/en/)

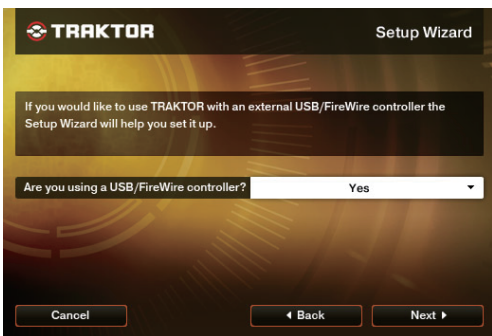
1. Connect the USB port of Typhoon to your computer's USB port with a USB cable.

2. Start Traktor LE

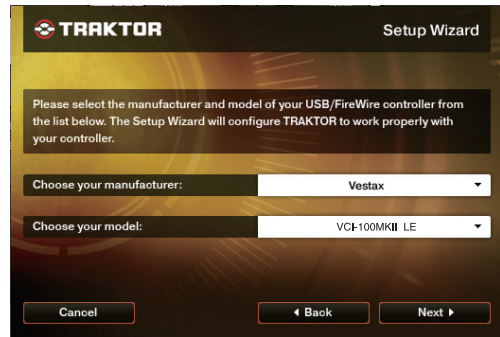
3. Open the Start Up Wizard from the  Preference menu located top Right of the screen, and click "Next".



4. 「Are you using an USB/Fire Wire controller? 」 will appear, choose "Yes" and click "Next".



5. 「Choose your manufacturer」 and 「Choose your model」 will appear, choose and , then click "Next".




6. 「Are you using a NI interface? 」 will appear, choose "Yes" if you are using a Native Instruments interface, choose "No" if you are using an interface from other manufacturers. Click "Next".



7. Click "Finish" and setup is completed.



If the situation does not change after following the steps above, try the steps below.

8. Open the Preference menu (click the icon on the right top of the screen that looks like a gear wheel )

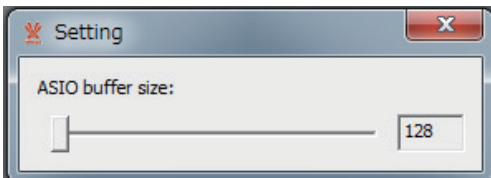
Open "Audio Setup" located on the left top.

Click on the "Audio Device" box and choose Asio for VCI-100MKII if using a Windows computer, "VCI-100MKII DJ Controller" if using a Macintosh computer.

※ The name of the driver will differ in order to which OS you are using.



9. Software buffer size can be changed by clicking "Setting" in "Audio setup". Set the buffer size to a small value to reduce latency.



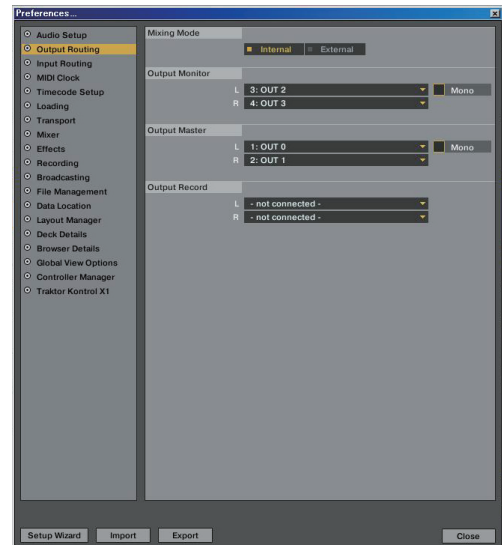
10. Open Output Rooting (this is the input/output settings menu)

「Output Monitor」 (Output to headphones)

		Windows	Mac OS
L	3 :	OUT2	Top Front Left
R	4 :	OUT3	Top Front Center

「Output Master」 (Output to speakers)

		Windows	Mac OS
L	1 :	OUT0	Back Center
R	2 :	OUT1	Side Left

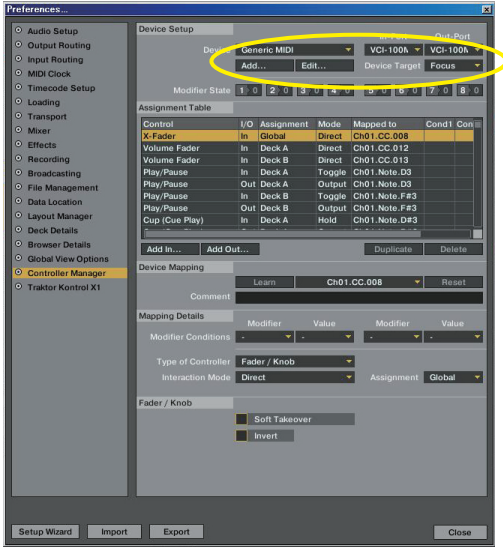


Set as above.

*Macintosh users: The output port description will change in order to which OS you are using.

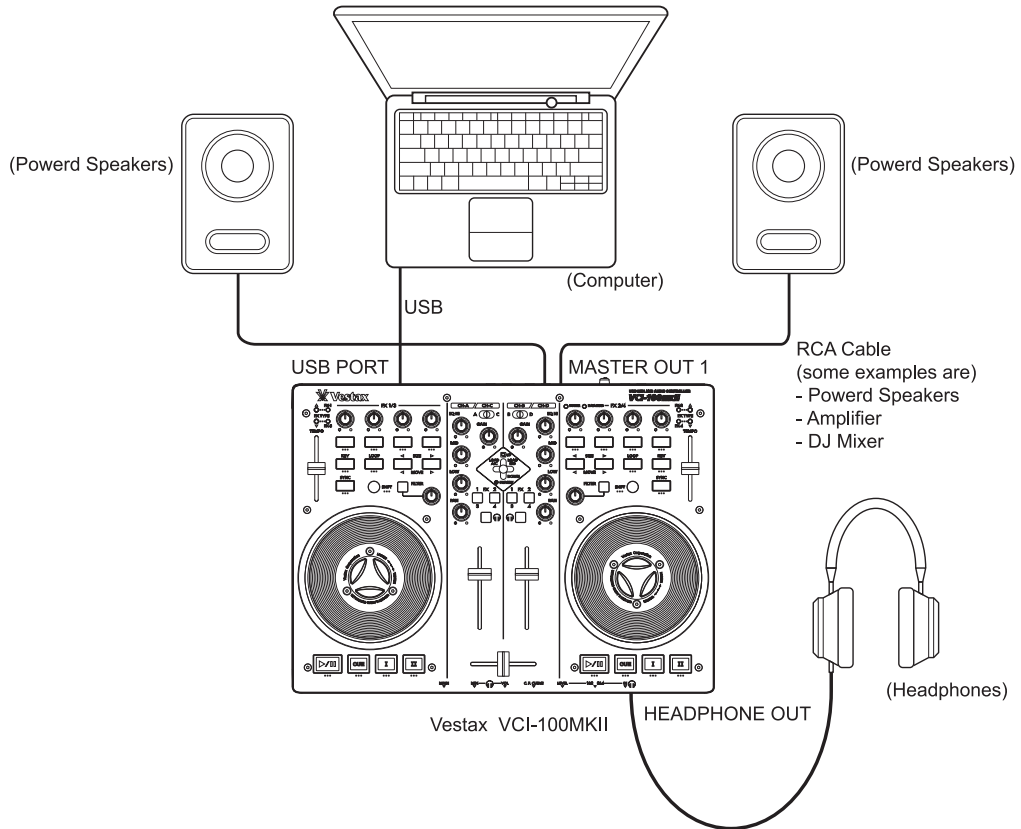
11. Next set the “Controller Manager”.

Set 「Device」 to “Generic MIDI”, 「In Port」 and 「Out Port」 to “VCI-100MKII”.



Setting Completed

HOW TO PLAY



SPECIFICATIONS

POWER:5V(USB POWER)
POWER CONSUMPTION:480mA
POWER ADAPTOR:Vestax SDC-7 (DC7.5V 1000mA)(Not included)
MEASUREMENT:368(W)x270(D)x38(H)mm
WEIGHT:2.1kg

Resolution: 16bits
Sampling Rate: 44.1kHz
Master Output Level: 2dB±0.2dBV (without adaptor) 6dBV±0.2dBV(with adaptor)
Headphone Output Level: 2dB±0.2dBV (without adaptor) 5dBV±0.2dBV(with adaptor)
Master THD+N: Less than 0.02%
Headphone THD+N: Less than 0.07%
Master SN Ratio: Less than -80dBV
Headphone SN Ratio: Less than -80dBV
Master Crosstalk: Less than -80dBV
Headphone Crosstalk: Less than -70dBV

- Design, features and system requirements are subject to change without notice for future improvements.
- Vestax is a registered trade mark of Vestax Corporation
- All brand names and product names are registered trademarks of their respective companies.

TROUBLE SHOOTING

Problem	Solutions
The VCI-100MKII doesn't turn ON	Please check if the USB cable is connected correctly to the VCI-100MKII and your computer. Also check that the power switch is set to USB. If you are using the power adaptor, set the power switch to ADAPTOR
The JOG wheel back light stays red and doesn't turn blue / The JOG wheel doesn't respond	The sensor settings can possibly be too high. Please adjust the sensor knobs located on the rear panel of the VCI-100MKII. (The adjustment point can differ between the left and right JOG wheel)
The DATA SEND LED doesn't turn on	The power may not be turned on. Please see if the power switch is set to USB. There could be a hardware of MIDI signals not being sent. Please contact your regional Vestax distributor or the store you purchased the VCI-100MKII..
The computer doesn't identify the VCI-100MKII	Communication between a computer and external devices can be tricky sometimes. This can relate to several causes such like the order of starting the software, the computer not fulfilling the minimum system requirement for the VCI-100MKII and software, or using a faulty USB cable. Some computers may have USB ports that identify the VCI-100MKII and some that do not. If you are a Windows user, your registry could be cluttered, which can cause many issues. > Please check if the USB cable is connected correctly > Try all USB ports on your computer > Test with another USB cable > Check if your computer fulfills the minimum system requirement > Start the software after connecting the VCI-100MKII and turning on the power. > Clean up your MIDI driver registry. This can be tricky and we strongly recommend referring to the Microsoft support page before editing or deleting anything.
The VCI-100MKII doesn't synchronize with the software	Please check the MIDI setup and Audio setup of the software (see p.40) Try all USB ports on your computer. Some computers may have USB ports that identify the VCI-100MKII and some that do not Using a USB2.0 hub can sometimes correct the communication between your computer and the VCI-100MKII. The VCI-100MKII may fail to sync with your computer if it does not fulfill the minimum system requirement. Please check if your computer fulfills the minimum system requirement of the VCI-100MKII and the software.
There's no sound	Please check the following >Is each volume fader and knob turned up? Please also check the volume settings of your stereo and speakers. >Check the VCI-100MKII output connections >Check the audio setting of the software
There's a noise in the sound	If you are experiencing a noise in the sound please check the following. >Check if your computer fulfills the minimum system requirement of the VCI-100MKII and software. Noises can be caused due to poor computer performance. >The audio device settings may be incorrect. Check the software audio settings (see p.40) >Check if the included audio driver for VCI-100MKII is installed.
I can't install the software	Please check if you're logged in as Administrator. Installation may also fail when other applications are running, make sure to close all. Check if your computer fulfills the minimum system requirement of the VCI-100MKII and software. Installation may fail if your computer doesn't fulfill the requirements.
I can't install the included audio driver	Check if your computer fulfills the minimum system requirement of the VCI-100MKII and software. Installation may fail if your computer doesn't fulfill the requirements. The installer CD-ROM may possibly be damaged. Please download the audio driver from the Vestax website. (www.help.vestax.co.jp/en/)
There's no sound in the headphones	Please check the monitor volume setting and make sure the monitor button is turned on.
How can I play the sound out from my computers speakers?	If you wish to play the sound out from your computers speakers, go to audio setup of the software and select "built-in speakers". Please note the monitoring feature will be discarded when this setting is applied.

※1 Please note operation with computers with less specification than the minimum system requirements below is not guaranteed.

※2 Please follow the items below to pursue stable operation of the VCI-100MKII and Traktor.

- Close all applications excluding Traktor
- Close all resident software (anti virus, etc)
- Turn off Wi-Fi connection
- Turn off all drivers of other devices

※3 Latest product support, FAQ and downloads is available from the Vestax support website.

Please refer the support website for updated information. www.help.vestax.co.jp/en/

MIDI MAP

SWITCH				MIDI Channel			
Control	Number	MIDI	MIDI+SHIFT	Deck A (FX1)	Deck C (FX3)	Deck B (FX2)	Deck D (FX4)
L - EFFECT TYPE Up	SW_01	G# 1		Ch 1	Ch 3		
L - EFFECT TYPE Down	SW_02	A 1		Ch 1	Ch 3		
L - EFX_Parameter_On	SW_03	G# 2	E 5	Ch 1	Ch 3		
L - EFX_Parameter_Reset	SW_04	C# 2	A 4	Ch 1	Ch 3		
L - EFX_Parameter_1	SW_05	Eb 2	B 4	Ch 1	Ch 3		
L - EFX_Parameter_2	SW_06	E 2	C 5	Ch 1	Ch 3		
L - PLAY	SW_07	Bb 1	F# 4	Ch 1	Ch 3		
L - SET CUE	SW_08	B 1	G 4	Ch 1	Ch 3		
L - I	SW_09	F# 2	D 5	Ch 1	Ch 3		
L - II	SW_10	G 2	Eb 5	Ch 1	Ch 3		
L - SYNC	SW_11	C 2	G# 4	Ch 1	Ch 3		
L - LOOP	SW_12	D 2	Bb 4	Ch 1	Ch 3		
L - KEY	SW_13	A 2	F 5	Ch 1	Ch 3		
L - SIZE FWD	SW_14	F 2	C# 5	Ch 1	Ch 3		
L - SIZE BACK	SW_15	Eb 3	B 5	Ch 1	Ch 3		
L - FILTER_ON	SW_16	A 3		Ch 1	Ch 3		
L - SHIFT	SW_17	C 2		Ch 5	Ch 5		
L - Deck_Switch_A_Hold	SW_18	E 3		Ch 1	Ch 1		
L - Deck_Switch_C_Hold	SW_19	F 3		Ch 1	Ch 1		
L - MONITOR	SW_20	F# 3	Bb 5	Ch 1	Ch 3		
L - FX1	SW_21	Bb3	G 5	Ch 1	Ch 3		
L - FX2	SW_22	G# 3	G# 5	Ch 1	Ch 3		
R - EFFECT TYPE Up	SW_23	G# 1				Ch 2	Ch 4
R - EFFECT TYPE Down	SW_24	A 1				Ch 2	Ch 4
R - EFX_Parameter_On	SW_25	E 2	C 5			Ch 2	Ch 4
R - EFX_Parameter_Reset	SW_26	C# 2	A 4			Ch 2	Ch 4
R - EFX_Parameter_1	SW_27	Eb 2	B 4			Ch 2	Ch 4
R - EFX_Parameter_2	SW_28	G# 2	E 5			Ch 2	Ch 4
R - PLAY	SW_29	Bb 1	F# 4			Ch 2	Ch 4
R - SET CUE	SW_30	B 1	G 4			Ch 2	Ch 4
R - I	SW_31	F# 2	D 5			Ch 2	Ch 4
R -II	SW_32	G 2	Eb 5			Ch 2	Ch 4
R - SYNC	SW_33	C 2	G# 4			Ch 2	Ch 4
R - LOOP	SW_34	Eb 3	B 5			Ch 2	Ch 4
R - KEY	SW_35	A 2	F 5			Ch 2	Ch 4
R - SIZE FWD	SW_36	D 2	Bb 4			Ch 2	Ch 4
R - SIZE BAK	SW_37	F 2	C# 5			Ch 2	Ch 4
R - FILTER_ON	SW_38	A 3				Ch 2	Ch 4
R - SHIFT	SW_39	E 3				Ch 5	Ch 5
R - Deck_Switch_B_Hold	SW_40	E 3				Ch 2	Ch 4
R - Deck_Switch_D_Hold	SW_41	F 3				Ch 2	Ch 4
R - MONITOR	SW_42	F# 3	Bb 5			Ch 2	Ch 4
R - FX1	SW_43	Bb3	G 5			Ch 2	Ch 4
R - FX2	SW_44	G# 3	G# 5			Ch 2	Ch 4
Brower_Preview	SW_45	F# 3		Ch 5	Ch 5	Ch 5	Ch 5
Brower_Up	SW_46	G 3		Ch 5	Ch 5	Ch 5	Ch 5
Brower_Down	SW_47	G# 3		Ch 5	Ch 5	Ch 5	Ch 5
Brower_Load_A/C	SW_48	G 3		Ch 1	Ch 3		
Brower_Load_B/D	SW_49	G 3				Ch 2	Ch 4
Touch On/Off				MIDI Channel			
LEFT DECK touch	SW_50	B 3		Ch 1	Ch 3		
RIGHT DECK touch	SW_51	B 3				Ch 2	Ch 4
JOG Wheel				MIDI Channel			
LEFT WHEEL	ENC01	CC16		Ch 1	Ch 3		
RIGHT WHEEL	ENC02	CC16				Ch 2	Ch 4
VOLUME				MIDI Channel			
L - EFX_Wet/Dry	VR01	CC22		Ch 1	Ch 3		
L - EFX_Parameter 1	VR02	CC23		Ch 1	Ch 3		

Control	Number	MIDI	MIDI+SHIFT	Deck A (FX1)	Deck C (FX3)	Deck B (FX2)	Deck D (FX4)
L - EFX_Parameter 2	VR03	CC24		Ch 1	Ch 3		
L - EFX_Parameter 3	VR04	CC25		Ch 1	Ch 3		
L - EQ_Hi_Hi	VR05	CC17		Ch 1	Ch 3		
L - EQ_Mid_Hi	VR06	CC18		Ch 1	Ch 3		
L - EQ_Mid	VR07	CC19		Ch 1	Ch 3		
L - EQ_Low	VR08	CC20		Ch 1	Ch 3		
L - EQ_TRIM	VR09	CC21		Ch 1	Ch 3		
L - Filter	VR10	CC26		Ch 1	Ch 3		
L - Pitch_Fader	VR11	CC27	CC30	Ch 1	Ch 3		
		CC43	CC46	Ch 1	Ch 3		
L - Volume_Fader	VR12	CC28		Ch 1	Ch 3		
		CC44		Ch 1	Ch 3		
		CC23				Ch 2	Ch 4
R - EFX_Wet/Dry	VR13	CC23				Ch 2	Ch 4
R - EFX_Parameter 1	VR14	CC24				Ch 2	Ch 4
R - EFX_Parameter 2	VR15	CC25				Ch 2	Ch 4
R - EFX_Parameter 3	VR16	CC26				Ch 2	Ch 4
R - EQ_Hi_Hi	VR17	CC20				Ch 2	Ch 4
R - EQ_Mid_Hi	VR18	CC28				Ch 2	Ch 4
R - EQ_Mid	VR19	CC19				Ch 2	Ch 4
R - EQ_Low	VR20	CC18				Ch 2	Ch 4
R - EQ_TRIM	VR21	CC21				Ch 2	Ch 4
R - Filter	VR22	CC27				Ch 2	Ch 4
R - Pitch_Fader	VR23	CC17	CC30			Ch 2	Ch 4
		CC33	CC46			Ch 2	Ch 4
		CC22				Ch 2	Ch 4
R - Volume_Fader	VR24	CC38				Ch 2	Ch 4
		CC16		Ch 5	Ch 5	Ch 5	Ch 5
CROSS FADER	VR25	CC32		Ch 5	Ch 5	Ch 5	Ch 5
Fader Curve	VR26	CC17		Ch 5	Ch 5	Ch 5	Ch 5
HeadPhone Volume	VR27	CC18		Ch 5	Ch 5	Ch 5	Ch 5
HeadPhone Mixer	VR28	CC19		Ch 5	Ch 5	Ch 5	Ch 5
MAIN Level Output	VR29	CC20		Ch 5	Ch 5	Ch 5	Ch 5
LED				MIDI Channel			
L - EFX_Parameter_On	LED01	G# 2		Ch 1			
	LED02	G# 2			Ch 3		
L - EFX_Parameter_Reset	LED03	C# 2		Ch 1			
	LED04	C# 2			Ch 3		
L - EFX_Parameter_1	LED05	Eb 2		Ch 1			
	LED06	Eb 2			Ch 3		
L - EFX_Parameter_2	LED07	E 2		Ch 1			
	LED08	E 2			Ch 3		
L - PLAY	LED09	Bb 1		Ch 1			
	LED10	Bb 1			Ch 3		
L - SET CUE	LED11	B 1		Ch 1			
	LED12	B 1			Ch 3		
L - I	LED13	F# 2		Ch 1			
	LED14	F# 2			Ch 3		
L - II	LED15	G 2		Ch 1			
	LED16	G 2			Ch 3		
L - SYNC	LED17	C 2		Ch 1			
	LED18	C 2			Ch 3		
L - FILTER_ON	LED19	A 3		Ch 1	Ch 3		
L - KEY	LED20	A 2		Ch 1			
	LED21	A 2			Ch 3		
L - LOOP	LED22	F 2		Ch 1			
	LED23	F 2			Ch 3		
L - SIZE BAK	LED24	D 2		Ch 1			
	LED25	D 2			Ch 3		
L - SIZE FWD	LED26	Eb 3		Ch 1			
	LED27	Eb 3			Ch 3		
L - MONITOR	LED28	F# 3		Ch 1	Ch 3		
L - FX1	LED29	Bb3		Ch 1	Ch 3		
L - FX2	LED30	G# 3		Ch 1	Ch 3		
R - EFX_Parameter_On	LED31	E 2				Ch 2	

Control	Number	MIDI	MIDI+SHIFT	Deck A (FX1)	Deck C (FX3)	Deck B (FX2)	Deck D (FX4)
	LED32	E 2					Ch 4
R - EFX_Parameter_Reset	LED33	C# 2				Ch 2	
	LED34	C# 2					Ch 4
R - EFX_Parameter_1	LED35	Eb 2				Ch 2	
	LED36	Eb 2					Ch 4
R - EFX_Parameter_2	LED37	G# 2				Ch 2	
	LED38	G# 2					Ch 4
R - PLAY	LED39	Bb 1				Ch 2	
	LED40	Bb 1					Ch 4
R - SET CUE	LED41	B 1				Ch 2	
	LED42	B 1					Ch 4
R - I	LED43	F# 2				Ch 2	
	LED44	F# 2					Ch 4
R - II	LED45	G 2				Ch 2	
	LED46	G 2					Ch 4
R - SYNC	LED47	C 2				Ch 2	
	LED48	C 2					Ch 4
R - FILTER_ON	LED49	A 3				Ch 2	Ch 4
R - KEY	LED50	A 2				Ch 2	
	LED51	A 2					Ch 4
R - LOOP	LED52	F 2				Ch 2	
	LED53	F 2					Ch 4
R - SIZE BAK	LED54	D 2				Ch 2	
	LED55	D 2					Ch 4
R - SIZE FWD	LED56	Eb 3				Ch 2	
	LED57	Eb 3					Ch 4
R - MONITOR	LED58	F# 3				Ch 2	Ch 4
R - FX1	LED59	Bb3				Ch 2	Ch 4
R - FX2	LED60	G# 3				Ch 2	Ch 4

